

令和2年度使用教科用図書採択に係る

検討委員会報告書

(中学校道徳以外全教科)

笠岡・井原地区教科用図書採択
市町（組合）教育委員会協議会

報 告 書

教 科	国 語	種 目	国 語
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編新しい国語
------	------	------	---------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	<p>「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材の前ページには「学びの扉」が示され、学習内容がダイジェストで紹介されている。「読むこと」を指導する教材では、「てびき」の「読み取る」「考えを深める」で順を追って学習活動が示されるとともに、「言葉の力」で理解するための視点が示されている。</p>	
2	<p>「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の学習教材においては言語活動例が多岐にわたり取り上げられている。スピーチやグループディスカッションなどの学習の目標や流れがわかりやすく示され、学習の手順（上段）に沿って、具体例（下段）を参考にしながら取り組める。</p>	
3	<p>基礎編「学びを支える言葉の力」では、様々な学習場面における生徒の身近な話題を取り上げ、スキルトレーニングが系統立ってできるようになっている。「つながる・広がる」では、「生活への広がり」の項目が設けられ、実生活への活用の視点が示されている。</p>	
4	<p>我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>本編で取り上げられた作品には、紹介文や解説文が添えられ、絵巻などの資料も豊富に示されている。資料編には代表的な作品のアンソロジーや本編の掲載作に関連する解説文・鑑賞文が収められている。</p>
5	<p>生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。</p>	<p>巻末の基礎編「学びを支える言葉の力」では、本編「学びの扉」で学習した内容に関連づけながら、更に詳しい解説や例文、新たな情報、そして練習問題が付け加えられている。</p>
6	<p>学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。</p>	<p>教材末の「読書案内」では、読書のめあてとともに関連図書が紹介されている。また、「広がる言葉」「広がる漢字」では、言葉のきまりや漢字に関する練習問題が取り上げられている。資料編「言葉を広げよう」では、表現の幅を広げるための語彙集が掲載されている。</p>
7	<p>目標や生徒の発達段階に照らして、教材の系統的な構成・記列・分量にどのような特徴があるか。</p>	<p>本編・基礎編・資料編の3部構成になっており、基礎編および資料編では、本編で学んだことを振り返ったり、理解したことを深めてより進んだ学習をしたることができる構成になっている。資料編「学習用語一覧」で学習用語に関する索引が掲載されている。</p>

8	漢字・仮名遣い、送り仮名、文字フォント(大きさ・強調)、用語などの表記や目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウト等にどのような特徴があるか。	大事なことは囲みをつけたり、色文字のゴシック体を使ったりして強調されている。書体は、筆遣いや字形を書き文字に近づけた明朝体を使用されている。生徒と案内役のキャラクターにより、学習を導いている。	
9			
10			
11			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>本編と基礎編と資料編の3部構成になっており、基礎編「学びを支える言葉の力」が非常に充実している。基礎編は本編とリンクしており、基礎的な知識・技能を取り上げ、3年間を系統立ててトレーニングできるようになっている。また、本編の文法の導入ではゲーム的要素を用いて興味・関心を喚起し、基礎編の文法解説につなげている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に大変適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校国語
------	------	------	-------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語を適切に表現し正確に理解する上での基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各学年の「情報と表現」では、情報活用に関する教材を通して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を総合的に活用するような学習活動が示されている。	
2	社会に必要とされる発表、討論、論述、鑑賞などの言語活動がどのように取り上げられているか。	各学年の「情報と表現」では、情報活用に関する教材を通して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の能力を総合的に活用するような学習活動が示されている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身につけさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」の指導における話題や課題は、他教科や実生活に即した内容が取り上げられている。漢字や語句を指導する「〇〇を見抜く」では、紙幣や色紙、看板、手話など身近なものの写真や絵が掲載されている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「4. 伝統」の単元では古典に関する多数の教材が取り上げられるとともに、1つの作品の中から複数の場面が掲載されている。また、「古典解説」「古典鑑賞」が掲載されている。巻末資料「言語の学習」では「古典文法」が取り上げられている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	巻末資料「言語の学習」では、文法や語句・語彙とともに、「今に伝わる注釈したい古語」や「古典に親しむために一古典文法」など、特に古典に関する発展的内容が掲載されている。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教材末の「読書にひろげるために」では、関連する図書が取り上げられている。巻末資料「読書案内」では、読書の幅を広げていく方法がマップ形式で提案されている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の系統的な構成・配列・分量にどのような特徴があるか。	各学年とも5つの単元「1. 絆」「2. 生命」「3. 群像」「4. 伝統」「5. 世界」で構成されている。各単元は、「読むこと」の教材に加え、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「情報と表現」「文法」「漢字」等で構成されている。	

8	漢字・仮名遣い、送り仮名、文字フォント（大きさ・強調）、用語などの表記や目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウト等にどのような特徴があるか。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関する内容は赤、「読むこと」に関連する内容は青など3学年を通して領域の色が区別されている。また、罫線や脚注の文字も領域の色で区別されている。	
9			
10			
11			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>教材の構成に独自性のある教科書である。古典に関する教材の数が豊富である。「言語の学習」の中では古典文法を取り上げるなど、資料が充実している。3学年を通して領域の色が区別されている。学習後の振り返りや、直接書き込むことができることも特徴である。また、読書案内では、マップ形式を用いることにより、読書の幅を広げる工夫をしている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	現代の国語
------	-----	------	-------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語を適切に表現し正確に理解する上での基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各教材の冒頭と巻末には目録が示されている。本編の「読み方を学ぼう」では、読むための方法が示されている。資料編「学習用語辞典」では、学習活動に関する用語と意味がまとめられている。	
2	社会に必要とされる発表、討論、論述、鑑賞などの言語活動がどのように取り上げられているか。	コミュニケーションをとりながら課題を解決したり、合意を形成したりする学習として「グループ新聞」「意見文」「異なる立場や考えを尊重して」「ワールド・カフェ」などの教材が取り上げられている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身につけさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	本編の「歌のことば」では、身近な楽曲を用いて言葉や思いについて考える教材が取り上げられている。資料編「学ぶ力を高めよう」「参考教材」では、思考の方法やメモ、インタビューの方法などが、具体的に図等で示されている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本編の古典の紹介には、作者や内容の説明とともに、作品の時代を示す年表が付けられている。また、資料編「参考資料」には、「日本文学名作集」が掲載されており、作品名と作品の一部が年表に沿って示されている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	資料編「読む力を伸ばそう」では、コース別課題を選択し、示された観点に基づいて文章を読んでいく学習が取り上げられている。また、巻末には生活を振り返って表現する活動が示されている。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「漢字を身につけよう」では、単元ごとに練習問題が示されている。資料編「読書の広場」では、多くの図書の紹介とともに、情報の検索や情報活用の方法などが取り上げられている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の系統的な構成・配列・分量にどのような特徴があるか。	本編と資料編の2部構成となっている。資料編は「読書の広場」「考える広場」「参考資料」からなり、情報活用する資料、伝統文化に親しむ資料、学習に必要な知識などを掲載している。	

8	漢字・仮名遣い、送り仮名、文字フォント（大きさ・強調）、用語などの表記や目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウト等にどのような特徴があるか。	重要な項目は罫線で囲んだり大きな文字やフォントで示されたりしている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、学習の手順が上段に、学習のポイントや参考となる情報が下段に示されてる。	
9			
10			
11			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>コミュニケーション活動を重視した教科書である。学ぶ力を高めるための方法が、具体的に図等で示されている。資料編の参考資料の文学史についての年表は、作品名だけでなく、作品の一部も載せているなど、かなり充実している。重要な項目は、罫線で囲んだり、大きな文字やフォントで示したりするなどの工夫をしている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	伝え合う言葉中学国語
------	------	------	------------

観	点	特記すべき所見	備考
1	国語を適切に表現し正確に理解する上での基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各教材の冒頭には目標が示されている。教材末の「みちしるべ」では順をおって学習活動が示されている。「読むこと」の教材末には「ここが大事」で読むための視点を説明している。また、「言葉・表現」として言葉の意味や使われ方に対し、理解が深められるような問いが取り上げられている。	
2	社会に必要とされる発表、討論、論述、鑑賞などの言語活動がどのように取り上げられているか。	各学年の第一単元では「対話への扉」として、短時間に行えるペアやグループでの学習活動が設けられている。図解を取り入れ、指導事項や学習内容が視覚的にとらえられるような工夫がされている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身につけさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	本編のコラムでは、著名な人物の仕事における言葉への向き合い方が述べられている。各学年の身近なメディアを扱った教材では、写真と文章、言語表現と映像表現、新聞記事とテレビニュースが取り上げられている。書くことの教材末にある「学びを生かそう」で実生活への活用の視点が示されている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本編には明治の文豪の作品が掲載されており、写真や図等を多数用いて様々な観点から作者紹介がされている。巻末の折り込みでは、古典作品が写真とともに紹介されている。また、巻末には、「『あるさと』を巡る」として文学にゆかりのある風景が作品名と写真で紹介されている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	巻末資料「言葉の自習室」では、各領域別に学習を充実させるための方法や資料が示されている。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教材末の「読んでみよう」では、紹介されている図書の冊数が多く、また、それぞれの内容も詳しく説明されている。巻末資料「学びのチャレンジ」では、本編の教材を振り返りながら、新しい観点やより広い観点で教材をとらえ直した上で、考えたことを書く活動が示されている。また、書く教材で学んだ漢字の練習問題が取り上げられている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の系統的な構成・配列・分量にどのような特徴があるか。	本編と巻末資料の2部構成となっている。本編は、第1・2学年が8つの単元で、第三学年が7つの単元で構成されている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」の指導においては、指導事項の順を意識して学習内容が配属されている。	

8	漢字・仮名遣い、送り仮名、文字フォント（大きさ・強調）、用語などの表記や目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウト等にどのような特徴があるか。	文字の大きさは第3学年に比べ、第1学年から第2学年前半まででは大きなフォントが使用されている。教科書に書き込みができるよう行間や余白を広く取っている。	
9			
10			
11			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>読むための視点が、文種に応じて説明されている教科書である。明治の文豪の写真や図が多く取り入れられているなど、資料も充実している。また3学年をとおして、仕事と言葉の関連性についても書かれている。さらに、ペアやグループで短時間に行える学習活動が設けられていることで、「話すこと・聞くこと」に重点を置いている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	国語
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	国語
------	------	------	----

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	国語を適切に表現し正確に理解する上での基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各教材の冒頭には目標が示されている。「読むこと」の教材末では順をおって学習活動が「学習」で示されるとともに、身につける力や文章の内容を理解するための視点が「学習の窓」で示されている。巻末の折り込みでは、説明的な文章と文学的な文章に分けて、学習用語がまとめられている。	
2	社会に必要なとされる発表、討論、論述、鑑賞などの言語活動がどのように取り上げられているか。	「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の学習教材においては言語活動例が多岐にわたり取り上げられている。ポスターセッションやパネルディスカッションなどが、教室での活動形態の写真や図などを用いて説明されている。具体的な例は資料編に示すことによって、活動の手順が視覚的にもわかりやすく示されている。	
3	様々な学習場面や実生活で生きて働く国語の能力を身につけさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、身近な話題や課題が取り上げられている。その教材末での「次につなげよう」では、「生活に生かす」として実生活の活用場面が示されたり、「他教科に生かす」として他教科における活動場面が示されたりしている。また、情報リテラシーを高めるための教材を段階的に取り上げている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	本編「読書生活を豊かに」では我が国や外国の多様な文学的文章が、「読書に親しむ」では伝統文化や平和などを題材にした説明的文章が紹介されている。巻末資料では、郷土ゆかりの作家や作品、日本の伝統色や呼び名などが紹介されている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	巻末資料「学習を広げる」では、「読むこと」の指導のための教材、発想を広げる方法、目的に応じた文章の書き方や感想を表す語彙集などが領域別にまとめられている。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	教材末の「広がる読書」では関連図彙が紹介されている。本編の2箇所読書のための単元が配属されており、学年にあった図彙が紹介されている。本編「漢字を確認しよう」では新出漢字、巻末「漢字に親しもう」では小学校第6学年で学習した漢字の練習問題などが取り上げられている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の系統的な構成・配列・分量にどのような特徴があるか。	本編と巻末資料の2部構成となっている。本編は各学年7つの単元で構成されている。各単元は、主に様々な文種の「読むこと」の教材と、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材で構成されている。	

8	漢字・仮名遣い、送り仮名、文字フォント（大きさ・強調）、用語などの表記や目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、レイアウト等にどのような特徴があるか。	本文には教科書のためにデザインした光村明朝体が用いられ、項目や指示を分かりやすく示したアイコンが使われている。色による識別に頼ることなく、形や線種で識別できるように図表が形成されている。	
9			
10		----- ----- -----	
11		----- ----- -----	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>国語科としての身につける力がはっきりとわかる教科書である。教材末の「学習」では、「確認しよう」「読みを深めよう」「自分の考えをもとう」と、順を追って学習活動が深まるような工夫がされている。また、「学習の窓」では、身につける力や文章の内容を理解するための視点が明示されている。国語を適切に表現し、正確に理解する上での基礎基本の確実な定着がはかれるような工夫がよくされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
------	---

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい書写 一・二・三年
------	------	------	--------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	楷書、行書の基礎的な書き方等基礎基本の確実な定着が図られているか。	毛筆教材ごとに「書くときのポイント」があり、文字を整えて書くためのコツが示されている。執筆法や書き方が大きい図案で確認でき、筆の運びをオノマトペで表現している。また、書き込みの工夫がある。	
2	実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「生活を豊かにする文字」という単元で、職場訪問や防災訓練をとりあげ、お礼状等のはがき、手紙の書き方や看板、ポスター等の書き方等、実生活の活用を意識した学習内容が設定されている。	
3	我が国の文字文化や伝統的な文化について理解を深め、尊重する態度を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年では「竹取物語」、第2学年では「走れメロス」「平家物語」、第3学年では「おくのほそ道」を書く活動がある。また、第2学年で、ひらがなの始まりと「いろはうた」を取り上げている。	
4	補充的な学習や発展的な学習が取り上げられているか。	「書写テストに挑戦」や「楷書のまとめ」「行書のまとめ」「唐の四大家の書のなぞり書き」等の課題がある。練習、生活に広げよう、資料の3つに分かれており、学習内容を応用して取り組む活動が示されている。	
5	教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	第1学年3単元、第2学年4単元、第3学年3単元で構成され、各学年とも最終単元は、学習内容を生活に広げる「生活を豊かにする文字」となっている。第2学年の3単元目で、楷書と行書の日常的な使い分けについて考えさせている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	サイズはA B版。表紙の裏面に「日本の用具の発達」の実物の写真、裏表紙には保護者へのメッセージが載っている。常用漢字表と人名漢字表が楷書と行書で紹介しており、一番ページ数が多い。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>毛筆教材ごとに「書くときのポイント」があり、文字を整えて書くためのコツが示されており、わかりやすい。ページ数が多く、内容が豊富である。執筆法や書き方が大きい図案で確認でき、筆の運びをオノマトペで表現している。書き込みの工夫がある。実生活の場面でどのように活用できるか、数多く紹介されており、よく工夫されている。「書写テストに挑戦」等、補充的な学習にも工夫がみられる。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	国 語	種 目	書 写
-----	-----	-----	-----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校 書写
------	------	------	--------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	楷書、行書の基礎的な書き方等基礎基本の確実な定着が図られているか。	毛筆学習の意義を提示してから硬筆学習につなげるという流れになっている。筆順・点画のポイントなどが細かく記され、「書写の窓」で学習の補足がなされている。朱筆の解説や自拔きの時で筆先を示すなど、わかりやすい。	
2	実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	話し合いのメモや依頼状等、目的・場面に応じた書く活動があり、実生活に広げる学習活動を展開している。また、各学年いずれも「書き初めをしよう」という学習活動をもうけている。	
3	我が国の文字文化や伝統的な文化について理解を深め、尊重する態度を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	楷書に調和する「いろは」と行書に調和する「いろは」が毛筆小篆で紹介されている。また、ひらがなをすべて使った「鳥啼歌」の紹介が第1学年でなされ、各学年とも古典やことわざ、詩歌などが学習材料として取り上げられている。	
4	補充的な学習や発展的な学習が取り上げられているか。	発展的な学習として、第1学年の「書写の窓」の中の「時代と文字」で甲骨文字や隸書など、様々な時代に使用された書体が取り上げられている。楷書の許容字体、書き文字と活字の比較が紹介されている。	
5	教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	第1・2学年は3単元、第3学年は1単元で構成されている。第2学年の最初に楷書の復習を入れ、各単元のまとめは「硬筆で書いてみよう」という活動で、教科書に書き込む設定になっている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	サイズはB5変型版である。表紙裏は、雷門や句碑等身の回りの文字の紹介になっている。また、裏表紙には保護者へのメッセージが掲載されている。最後に、行書の漢字一覧表が五十音順で示されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合 所 見	<p>毛筆学習においては、筆順・点画のポイントなどが細かく記され、「書写の窓」で学習の補足がなされており、よく工夫されている。楷書、行書の基本的な書き方等基礎基本の定着を図るうえで適切である。朱筆の解説や白抜き文字手本で筆先を示すなど、わかりやすい工夫がされている。第2学年の最初に楷書の復習を入れるなど、発達段階に応じた単元構成となっており、生徒にとってわかりやすい工夫がされている。各単元のまとめは、「硬筆で書いてみよう」という活動で教科書に書き込む設定になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
--------------	---

報 告 書

教 科	国 語	種 目	書 写
-----	-----	-----	-----

発行者名	三省堂	教科書名	現代の書写一二三
------	-----	------	----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	楷書、行書の基礎的な書き方等基礎基本の確実な定着が図られているか。	生徒に身に付けさせたいポイントの解説+「書いて確かめよう」で、目標を達成するために生徒自身が考え、話し合い、活動し、確かめる進め方が提示されている。硬筆の書き込みが可能。行書の導入は工夫されている。	
2	実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	学年ごとの「生活に生かそう」で行事の目標・本の紹介・手紙・座右の銘・ポスター・卒業記念冊子の作り方が載っており、学校行事で使えるものが示されている。書き方の工夫を考えたり、書体の使い分けワークシートがあったりする。	
3	我が国の文字文化や伝統的な文化について理解を深め、尊重する態度を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	硬筆教材として、第1学年と第2学年で、古典や詩歌、「竹取物語」「石川啄木」等が取り上げられている。「書の名手たち」として「空海」「九成宮」「小野道風」が学習材料として紹介されている。	
4	補充的な学習や発展的な学習が取り上げられているか。	資料編として、手紙の書き方・時候の挨拶・送り状・原稿用紙ノートなどが紹介されている。年賀状・書き初めの歴史や文字の変遷、毛筆の作り方等も紹介されている。小学校で学習した漢字の気をつけたい筆順を示している。	
5	教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	第1学年4単元、第2学年4単元、第3学年2単元。第1学年は、楷書が主。行書は紹介程度。2年は行書が主。3年は生活の中の書写のみ。行書の最初の「名作」が見開き2ページ。「生活に生かそう」という発展教材につながるような構成。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	サイズはB5版。学習のヒントがイラストを用いて提示されている。活用法の具体例が写真で示されている。教育漢字の楷書と行書がアイウエオ順に一覧表になっている。カラーユニバーサルデザインの専門家による校閲を受けている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>生徒に身に付けさせたいポイントの解説と「書いて確かめよう」で、目標を達成するために、生徒自身が考え、話し合い、活動し、確かめていく学習の進め方が提示されている。行書の導入は工夫されている。硬筆学習時には教科書に書き込むことができるように工夫されている。学校行事等で使えるものが多く示されており、書き方の工夫を考えたり、書体の使い分けシートなどを活用したりしながら、学習が進められるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国語	種 目	書写
-----	----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	中学書写
------	------	------	------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	楷書、行書の基礎的な書き方等基礎基本の確実な定着が図られているか。	手本と試し書きを比較し、学習課題を発見させる活動が取り入れられている。穂先のイラストが多くわかりやすい。毛筆学習の後、硬筆学習でまとめ書きをして振り返りを行うようになっている。	
2	実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「学習を生かして書く」「学校生活に生かして書く」「日常生活に生かして書く」教材が学年ごとにかなり多い。原稿用紙の書き方やレポートの書き方、国語ノートの書き方までも掲載されている。	
3	我が国の文字文化や伝統的な文化について理解を深め、尊重する態度を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	第1学年では、「いろは歌」(楷書)、第2学年では「いろは歌」(行書)、また、各学年に古典教材が取り上げられている。漢字や仮名の歴史をたどった「文字の変遷」や文豪や著名人の直筆も紹介されている。文字への興味・関心を高める。	
4	補充的な学習や発展的な学習が取り上げられているか。	第1学年の最終ページと巻末の資料編に、毛筆の補充教材が複数配置されている。また、3年卒業メッセージカード作りや消しゴム印・クラス旗・クラスTシャツ等が紹介されている。	
5	教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	全学年とも3単元で構成されている。行書学習を習得、活用しやすいように、第1学年の最後に行書の学習が、第2・3学年の最後には行書プラス発展教材が加えられている。各単元のまとめとして「学習を生かして書く」活動がある。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	目次は3年間を通したものと、学年ごとのものが示されている。巻末に中学校だけでなく、小学校で学習した漢字の行書一覧がある。裏表紙の内側に「芸術としての書道」が紹介されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>楷書、行書の基本的な書き方について、手本と試し書きを比較し、学習課題を発見させる活動が取り入れられている点は、工夫されている。穂先のイラストが多くわかりやすい工夫がされている。毛筆学習の後、硬筆学習でまとめ書きをして振り返りを行うようにしている点は、適切である。各学年に古典教材が取り上げられている。漢字や仮名の歴史をたどった「文字の変遷」や文豪や著名人の直筆も紹介されている。文字への興味・関心を高めるのに適している。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	国 語	種 目	書 写
-----	-----	-----	-----

発行者名	光村図書	教科書名	中学書写一・二・三年
------	------	------	------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	楷書、行書の基礎的な書き方等基礎基本の確実な定着が図られているか。	硬筆の書き込みができる。毛筆筆圧の強さが数字入りイラストで書かれている。学習のポイントを考え、「学習の窓」で確認する流れで編集されている。楷書の筆遣いや行書の点画を解説している。	
2	実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	資料編として、手紙・封筒・はがき・送り状・熨斗・原稿用紙・願書の詳しい書き方がある。情報を集める・整理する・発信する手順と発信物として、新聞・リーフレット等の紹介がある。写真や具体物を挙げて示されている。	
3	我が国の文字文化や伝統的な文化について理解を深め、尊重する態度を育てるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「先人の文字に学ぶ」として日中の書家の紹介をしている。また、谷川俊太郎の直筆を裏表紙に載せている。硬筆で杉みき子・高村光太郎・与謝野晶子・平家物語を取り上げている。季節と連動して、日本の詩歌を鑑賞したり、味わったりするよう設定されている。	
4	補充的な学習や発展的な学習が取り上げられているか。	文字の歴史・デザイン文字・数字・アルファベットの楷書行書崩し方の異なる行書の紹介等毛筆補充教材が巻末にまとめている。「三年間のまとめ」で、学習を振り返る課題や再確認のためのページが示されている。	
5	教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	第1学年3単元、第2学年3単元、第3学年2単元。第3学年は資料が主。卒業を記念する作品の製作の紹介。全体は、基礎編・学習編・資料編の構成。教科書に直接要点を書き込めるように工夫してある。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	最後に行書の常用漢字一覧表や毛筆補充教材が多く載っている。楷書に調和する仮名と行書に調和する仮名は大きく見やすい。数字やアルファベットや部分別行書一覧がある。イラストや写真がたくさん掲載されている。	
7			

8			
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>毛筆補充教材を含めると、楷書は5、行書は11の手本が収められており、毛筆の教材が豊富である。硬筆の書き込み教材は、なぞり書き欄や清書欄等よく工夫されており、教科書以外に硬筆練習帳を持たせる必要がない。発展教材において、効果的な文字の使い方を、写真や文字表記・レイアウトによってわかりやすく示すなど、大変よく工夫されている。点画の種類と筆遣いにおいて、筆圧が数字で示されており、生徒にとって極めてわかりやすく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に極めて適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社 会	種 目	地理的分野
-----	-----	-----	-------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会地理
------	------	------	------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	章末および節末に学習のふり返りが設けられ、地名の確認や用語の説明問題を通じて学習内容の確認が行える。また、地図やグラフなどの読み取り方や作成の仕方などを学ぶ「地理スキル・アップ」が設けられている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	各ページの最後に「まとめる」「説明する」といった形で、学習内容を表現する「確認」が設けられている。また、節末および章末にも自分の言葉で学習内容をまとめる活動が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	学習内容を深めるための活動や資料として「えんぴつマーク」「深めよう」が設けられている。歴史・公民分野との関連を示した「分野関連マーク」が設けられている。また、まとめ方のポイントや更なる課題追求をするためのヒントが示されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	近畿地方や東北地方で、歴史的な町並みや伝統文化を取り上げている。見開きページで、領土問題についての説明がなされている。日本の学習の「深めよう」のページでアイヌの文化や琵琶湖の環境保全などの内容が盛り込まれている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	世界および日本の学習は、地域構成・代表的な地域的特色・諸地域の学習・地域調査の順で構成されている。世界・日本の学習では、最初にデータや地図が示されており、州や地方の様子を大観できる。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	地図や写真が大きく配置されている。巻末には重要語句の用語解説と世界及び日本の統計資料が10ページ設けられている。章ごとにページ番号の帯の色が統一されている。	
7			

8			
9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>章末および節末に学習のふり返りが設けられ、地名の確認や用語の説明問題を通じて学習内容の確認が行える。また、地図やグラフなどの読み取り方や作成の仕方などを学ぶ「地理スキル・アップ」が設けられるなど、基礎基本の定着を図るための工夫が良くされている。学習内容を深めるための活動や資料として「えんぴつマーク」「深めよう」が設けられている。歴史・公民分野との関連を示した「分野関連マーク」が設けられている。また、まとめ方のポイントや更なる課題追求をするためのヒントが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	地理的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会地理 地域に学ぶ
------	------	------	--------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	導入資料の解説文「見てみよう」が示されており、補足的な内容の説明がなされている。「学習のまとめと表現」のページで、地名などが確認できる。地図やグラフの読み取り方や作成方法などを学ぶ「地理にアプローチ」が設けられている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	各ページの「ふりかえる」の部分で、ステップ1で学習内容の確認を、ステップ2で学習内容を説明するための問いが設定されている。節末の「学習のまとめと表現」では、文章でまとめるための問いが設けられている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	学習内容に関連する解説や話題で構成した「地理の窓」が設けられている。「読み解こう」の部分で、地図や資料から情報を読み取り考えを深める学習ができる。「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」という特設ページが設けられている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	「現代日本の課題を考えよう」で、アイヌの文化や多文化共生などの内容が示されている。近畿地方や東北地方で、歴史的な町並みや伝統文化を取り上げている。日本の領土についての学習内容が見開き2ページで設けられている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	世界および日本の学習は、地域構成・代表的な地域的特色・諸地域の学習・地域調査の順で構成されている。世界の諸地域学習および日本の諸地域学習では、冒頭に学習テーマが示されており、節末にまとめの内容が設けられている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	地図や写真が大きく配置され、文字が大きめに書かれていて見やすいものとなっている。巻末に重要語句の用語解説と世界及び日本の統計資料が10ページ配当されている。	
7			

上記のとおり、ご報告いたします。

地図やグラフの読み取り方や作成方法などを学ぶ「地理にアプローチ」が設けられている。各ページの「ふりかえる」の部分で、ステップ1で学習内容の確認を、ステップ2で学習内容を説明する問いが設定されているなど、言語活動の充実のための工夫がなされている。節末の「学習のまとめと表現」では、文章でまとめるための問いが設けられている。「読み解こう」の部分で、地図や資料から情報を読み取り、考えを深める学習ができる。「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」という特設ページが設けられている。

以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。

総合所見

報 告 書

教 科	社会	種 目	地理的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	帝国書院	教科書名	中学生の地理
------	------	------	--------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各ページに重要語句についての解説部分が設けられている。地図やグラフの読み取り方や作成方法などを学ぶ「技能をみがく」が設けられている。節末の「学習をふりかえろう」で地名や基本的な用語などが確認できる。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	見開き2ページの中で、学習課題に対する「説明しよう」が設けられており、自分の言葉で表現する活動が取り入れられている。節末の「学習をふりかえろう」では、表や図を用いて地域の特色をまとめる学習活動が設けられている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	地域学習後の「学習をふりかえろう」の「探求しよう」で、興味をもったこと、疑問に思ったことについて調べる学習が設けられている。共生、環境、防災をテーマに、「羅針盤マーク」が設けられ、発展的な学習に取り組めるようになっている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	巻頭の資料で、「世界に広がる日本の文化と技術」と「日本の中で進む国際化」が紹介されている。日本の領土についての内容が見開き2ページで示されている。日本の各地方の学習で、伝統的な文化や、歴史的な資料が取り上げられている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	世界および日本の学習は、地域構成・代表的な地域的特色・諸地域の学習・地域調査の順で構成されている。世界と日本の諸地域の学習では、それぞれの地域を学ぶ視点が示されており、節末にまとめの学習内容が設けられている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	見開きページの右端に章のタイトルが入った帯が付けられ、ページ番号と合わせて章ごとに帯の色が統一されている。地域の学習では、現地の人々の話が紹介されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>各ページに重要語句についての解説部分が設けられたり、地図やグラフの読み取り方や作成方法などを学ぶ「技能をみがく」が取り入れられたりすることで、基礎基本の定着を図ることができる。見開きのページ（1時間の学習内容）に学習課題が示され、資料を通して課題に対する答えを自分の言葉で表現する構成となっていて、言語活動が充実するように大変良く工夫されている。</p> <p>また、節末の「学習をふりかえろう」では、地名や基本的な用語などが確認でき、表や図を用いて地域の特色をまとめる学習活動がとても充実している。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社 会	種 目	地理的分野
-----	-----	-----	-------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会地理的分野
------	--------	------	-----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各ページに学習内容のキーワードが示されている。地図やグラフなどの読み取り方や作成の仕方などを学ぶ「スキルUP」が設けられている。世界・日本の諸地域の節末には知識を整理するための学習活動が設けられている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	学習内容をふまえた上での、「考えよう」や「まとめよう」といった自分の言葉で表現する学習活動が取り入れられている。学習のまとめのステップ2では、学習内容を活用し、表現したり話し合ったりする活動が設けられている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	内容を掘り下げ理解を深める「地理+α」が設けられている。「学習の活用」が設けられ、インターネットなどを用いて学習を深めるための活動が取り入れられている。「連携コーナー」で小学校の学習内容や他分野とのつながりが示されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題についての内容が見開き2ページで示されている。日本の諸地域の学習では、近畿地方や東北地方で、歴史的な町並みや伝統文化を取り上げている。「地域からのメッセージ」で伝統文化や環境問題についての内容が示されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	世界および日本の学習は、地域構成・代表的な地域的特色・諸地域の学習・地域調査の順で構成されている。世界の諸地域ナビ、日本の諸地域ナビで地域ごとの学習するテーマや視点が示されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	地図が大きく配置されている。巻末には重要語句の用語解説と世界及び日本の統計資料が8ページ設けられている。見開きページの左端に章のタイトルが入った帯が付けられ、章ごとに帯の色が統一されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各ページに学習内容のキーワードが示されていたり、地図やグラフなどの読み取り方や作成の仕方などを学ぶ「スキルUP」が設けられたりして工夫されている。学習内容をふまえた上での、「考えよう」や「まとめよう」といった自分の言葉で表現する学習活動が取り入れられている。学習のまとめのステップ2では、学習内容を活用し、表現したり話し合ったりする活動が設けられている。インターネットなどを用いて学習を深めるための活動が取り入れられている。「連携コーナー」で小学校の学習内容や他分野とのつながりが示されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい社会 歴史
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各章の導入時に、人物やできごとの資料が年表形式で掲載されている。各時間の学習課題が明記され、各単元の最後には学習内容の確認として写真や地図に吹き出し形式で課題が設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	各小単元の最後に言語や文章で表現する活動ができる。章末の「この時代の特色をとらえよう」では、多様なまとめ方の例が示され、その時代の特色を言語で表現する活動が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	各章末の「私たちの歴史探検隊」では、調べ学習を進めるための具体例が取り上げられている。また、発展的な内容として3.0項目「歴史にアクセス」が設けられ、学習の深化が図られている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、明治期の国境と領土の確定の学習内容において、地図で国境や「北方領土」「竹島」「尖閣諸島」の歴史的背景が明記され、「日本固有の領土」として記述されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に42ページ、近現代に134ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には35ページが割り当てられている。各章のはじめには既習事項と新内容が関連付けられるよう配置されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	すべての単元に年表が示され、今学習している時代の位置にも着色が施されている。本文の重要語句はゴシック字体で太字になっている。巻末に用語解説があり、見開きの年表が掲載されている。大きさはA版である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>各章の導入時に、人物やできごとの資料が年表形式で掲載されている。各時間の学習課題が明記され、各単元の最後には学習内容の確認として写真や地図に吹き出し形式で課題が設定され、良く工夫されている。章末の「この時代の特色をとらえよう」では、多様なまとめ方の例が示され、その時代の特色を言語で表現する活動が設定されており、言語活動が充実するように良く工夫されている。また、発展的な内容として「歴史にアクセス」が30項目設けられ、学習の深化が図られている。各章のはじめには既習事項と新内容が関連付けられるよう配置されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会 歴史 未来をひらく
------	------	------	----------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	毎時間ごとの「学習課題」を明記し、その時間に「ふりかえる」事項を示している。各章の終わりの「学習のまとめと表現」では、年表中の空欄に語句を記入し学習内容をまとめて確認できるようにしている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	毎時間ごとの終わりに「ふりかえるステップ2」を設け、学習内容について説明する活動が設定されている。各章の終わりの「学習のまとめと表現」では、図や写真をもとに説明する課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	「郷土」、「資料」、「人物」、「地域」、「世界」の視点を挙げ、歴史を探求的に学習するページが設定されている。「歴史の窓」では25項目設け、興味や関心を広げる内容を取り上げている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、コラムで領土、領海を表す地図と共に現状が取りあげられ、「日本固有の領土」と明記されている。冒頭に実物点字が印刷され共生社会への理解が深まるようにしている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に52ページ、近現代に110ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には50ページが割り当てられている。章末は、「学習のまとめ」「言葉で説明」「特色を考える」などで構成されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	すべての単元に年表、時代のものさしが表示されている。重要語句は、本文よりも少し大きいゴシックフォント太字で書かれている。学習内容を印象づける言葉を各単元名としている。大きさはAB版である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各章の終わりに「学習のまとめと表現」では、年表中の空欄に語句を記入し学習内容をまとめて確認できるよう工夫されている。各章の終わりに「学習のまとめと表現」では、図や写真をもとに説明する課題が設定され、言語活動が充実するように工夫されている。「郷土」、「資料」、「人物」、「地域」、「世界」の視点を挙げ、歴史を探求的に学習するページが設定されている。「歴史の窓」では25項目設け、興味や関心を広げる内容を取り上げている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	清水書院	教科書名	中学 歴史 日本の歴史と世界
------	------	------	----------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	毎時間ごとに「虫眼鏡マーク」で学習のめあてが明記されている。各章の最後の「まとめてみよう」では、年表中の空欄に出来事を当てはめるなど、学習の定着を図る作業が設定されている。
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	毎時間ごとのまとめでは言語や文章で表現する課題が設定されている。また、章末の「まとめてみよう」では、文化や時代の特色、語句を使って言語で説明する課題が1つ設定されている。
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	特集ページとして「もっと知りたい歴史」が9項目、「歴史のとびら」が6項目設定されており、見開き2ページに資料や写真が掲載され、学習内容への理解を深められるようになっている。
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、「尖閣諸島」や「竹島」を日本の領土であることを明記している。「北方領土」は本文中、太字で明記され、欄外注釈で「日本固有の領土である」と明記している。
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に56ページ、近現代に128ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には26ページが割り当てられている。章末には学習内容をまとめる課題が構成されている。
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	時代ごとに単元名や見出しが色分けされ、目次の色と統一されている。漢字にはふりがながつき、重要語句がゴシックフォント、太字で書かれている。巻末に人名、事項さくいんがある。大きさはB5版である。
7		
8		

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>各章の最後の「まとめてみよう」では、年表中の空欄に出来事を当てはめるなど、学習の定着を図る作業が設定され、工夫されている。また、文化や時代の特色、語句を使って言語で説明する課題が設定され、言語活動が充実するように工夫されている。特集ページとして「もっと知りたい歴史」が9項目、「歴史のとびら」が6項目設定されており、見開き2ページに資料や写真が掲載され、学習内容への理解を深められるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。と考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	帝国書院	教科書名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
------	------	------	---------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	毎時間ごとの「学習課題」を明記し、「確認しよう」で本時のポイントを本文から書き出す活動が設定されている。章末の「学習をふりかえろう」では年表や地図に語句を記入させる課題が設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	毎時間の終わりに、「説明しよう」があり学習内容を文章や言語で説明する課題が設定されている。章末の「学習をふりかえろう」では資料から説明したり、時代の特色を表現したりする課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	「歴史を探ろう」(1.1テーマ)では、写真や図、資料が示され、学習した内容を深める記述が掲載されている。また、「羅針盤マーク」で発展的な知識を紹介したコラムが掲載されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、明治期の領土の画定の学習内容で領土を表す地図、歴史的背景等が記載されている。本文中に「竹島も現在の島根県に編入」、「尖閣諸島も沖縄県に編入」と明記されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に48ページ、近現代に124ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には18ページが割り当てられている。毎時間ごとに基礎基本の確認と説明する活動が配列されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	もくじの色と各ページが同じ色で着色されている。重要語句がゴシックフォント太字で書かれている。巻末に見開きの年表がある。大きさはAB版である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>毎時間ごとの「学習課題」を明記し、「確認しよう」で本時のポイントを本文から書き出す活動が設定され、工夫されている。章末の「学習をふりかえろう」では年表や地図に語句を記入させる課題が設定されている。毎時間の終わりに、「説明しよう」があり、学習内容を文章や言語で説明するなど言語活動が充実するように工夫されている。「歴史を探ろう」(11テーマ)では、写真や図、資料が示され、学習した内容を深める記述が掲載されている。また、「羅針盤マーク」で発展的な知識を紹介したコラムが掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会 歴史的分野
------	--------	------	------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	毎時間ごとの「学習課題」が明記され、重要語句がまとめて示され要点が整理されている。「学習の確認」で学習内容の整理、比較ができるよう設定されている。章末では年表中に語句を記入するなどの課題が設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	毎時間ごとの「学習の活用」で文章や言語で説明したり、ページ欄外の「考えよう」「まとめよう」「伝えよう」で言語活動をしたりする課題が設定されている。章末には時代の転換、特色を説明する課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	「歴史を掘り下げる」ページが10項目設けられ発展的な題材を扱った資料や記述が掲載されている。「でかけよう！地域調べ」が6コーナー設けられ、「福山市の草戸千軒遺跡」など紹介されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、明治期の領土の画定の学習内容で領土を表す地図、歴史的背景等が記載されている。「尖閣諸島」、「竹島」、「北方領土」は欄外に「日本の領土」として記述されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に43ページ、近現代に133ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には22ページが割り当てられている。毎時間ごとに「学習課題」と「学習の確認と活用」が設けられている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	世紀と時代の歴史ものさしが示され、学習している位置に着色がなされている。重要語句が太くなっており、ゴシックフォントで書かれている。巻末に見開きの年表がある。大きさはAB版である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>毎時間ごとの「学習課題」が明記され、重要語句がまとめて示され要点が整理されている。「学習の確認」で学習内容の整理、比較ができるよう設定されており大変良く工夫されている。章末では年表中に語句を記入するなどの課題が設定されている。毎時間ごとの「学習の活用」で文章や言語で説明したり、ページ欄外の「考えよう」「まとめよう」「伝えよう」で言語活動をしたりする課題が設定され、言語活動が充実するように大変良く工夫されている。「歴史を掘り下げる」ページが10項目設けられ、発展的な題材を扱った資料や記述が掲載されている。「でかけよう！地域調べ」が6コーナー設けられ、「福山市の草戸千軒遺跡」など紹介されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	自由社	教科書名	新版 新しい歴史教科書
------	-----	------	-------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。 毎時間ごとの終わりに時代の特徴をまとめる活動「まとめにチャレンジ」が設定されている。各章末には「100字用語解説」が掲載されており、振り返り学習ができるように設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。 「まとめにチャレンジ」では、条件を付けてまとめて説明する課題が設定されている。各章末にはまとめがあり、「ひとこと作文」で時代の特徴を文章で書くなどの課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。 「もっと知りたい」コラム(35項目)では、「秀吉はなぜバテレンを追放したか」、「浮世絵とジャポニズム」など各時代の学習内容を補完する記述がなされている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。 領土問題では、「北方領土」は本文中に「不法占拠している」と記述し、「尖閣諸島」「竹島」については本文中に「日本固有の領土」と記述され、欄外に歴史的背景などが記載されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。 古代に56ページ、近現代に116ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には10ページが割り当てられている。各単元に学習課題と「まとめにチャレンジ」が設けられている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。 重要語句が太くなっており、ゴシックフォントで書かれている。漢字にはふりがながついている。各章の最後には、100字用語解説がついている。最後に人名、事項さくいんがある。大きさはB5版である。	
7		
8		

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>毎時間ごとの終わりに時代の特徴をまとめる活動「まとめにチャレンジ」が設定され、工夫されている。各章末には「100字用語解説」が掲載されており、振り返り学習ができるように設定されている。また、「まとめにチャレンジ」では、条件を付けてまとめて説明する課題が設定されており、各章末には、「ひとこと作文」で時代の特徴を文章で書くなどの課題が設定され、言語活動が充実するように工夫されている。「もっと知りたい」コラムでは、各時代の学習内容を補充する記述がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	育鵬社	教科書名	新編 新しい日本の歴史
------	-----	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	毎時間ごとの「学習課題」を明記している。章末に「学習のまとめ」で、年表や地図、写真に語句を入れ学習内容を確認する課題がある。各章の始めに歴史絵巻で時代の主な出来事をとらえるように設定されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	毎時間ごとに学習内容をまとめ、説明する課題が設定されている。章末の「学習のまとめ」では図、資料、グラフなどをもとに時代の特色を説明する言語活動が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	地域調査や調べ学習などの「課題学習」を6テーマ配置され、多様なまとめを行う課題が示されている。学習内容をより深めるために「歴史ズームイン」としてコラムがとりあげられている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題では、「北方領土」、「竹島」、「尖閣諸島」が「わが国固有の領土」と明記され、特に「北方領土」「竹島」は本文やコラムで「不法に占拠」と記述されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に52ページ、近現代に128ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には30ページが割り当てられている。章の始めには「歴史絵巻」で時代を大観させている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	文字や行の間隔が広い。重要語句が太くなっており、ゴシックフォントで書かれている。各章の始めのページに歴史ものさしを示され、学習する範囲に着色されている。大きさはAB版である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>章末に「学習のまとめ」で、年表や地図、写真に語句を入れ学習内容を確認する課題があり工夫されている。各章の始めに歴史絵巻で時代の主な出来事をとらえるように設定されている。また、「学習のまとめ」では図、資料、グラフなどをもとに時代の特色を説明する言語活動が設定されている。地域調査や調べ学習などの「課題学習」を6テーマ配置され、多様なまとめを行う課題が示され、言語活動が充実するように工夫されている。また、学習内容をより深めるために「歴史ズームイン」としてコラムがとりあげられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	歴史的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	学び舎	教科書名	ともに学ぶ人間の歴史
------	-----	------	------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各部のはじめに「学習課題」が明記されている。また、各章を「ふりかえる」のページではその章の基本的な学習内容が文章の空欄補充をしながらまとめることができる設定がなされている。
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	各章末の「学習のまとめ」では学習内容をまとめ、班やクラスで発表する活動が示されている。時代の特色を自分の考えで書く課題が設定されている。
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	章末の「歴史を探検する」では、インターネットや地域の歴史を歩くなどの探求的な活動が示されている。また、発展的な内容として、ページ下にその時代の出来事のコラムが記載されている。
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	領土問題については、欄外に尖閣諸島、竹島が「日本の領土として編入」と記述されている。また、北方領土は「日本固有の領土」と欄外に記述されている。
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	古代に55ページ、近現代に124ページ、古代文明から近代ヨーロッパの動向に関する世界史的内容には30ページが割り当てられている。アジア太平洋戦争に関わる内容が16ページ記述されている。
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	文字や行の間隔がひろい。学習内容を工夫したタイトルがついている。漢字にはふりがながついてある。巻末に年表、写真のページがある。大きさはA4版で紙面が広く使われている。
7		
8		

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各章を「ふりかえる」のページでは、その章の基本的な学習内容が文章の空欄補充をしながらまとめることができる設定がなされ、工夫されている。各章末の「学習のまとめ」では、時代の特色を自分の考えで書く課題が設定され、言語活動が充実するように工夫されている。章末の「歴史を探検する」では、インターネットや地域の歴史を歩くなどの探求的な活動が示されている。また、発展的な内容として、ページ下にその時代の出来事のコラムが記載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい社会 公民
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各章の始めに小学校の学習内容が示されている。見開きのページの冒頭に学習内容の課題が示され、章末に「この章の学習を確認しよう」が設けられ、復習しやすいように工夫されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	「効率と公正マーク」があり、見方や考え方を活用して考える活動が示されている。「確認(机マーク)」で指定された語句を使ったり、具体的な例をあげたりして説明する課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	「公民にアクセス」で学習内容と実社会を関連づける事例が示されている。「ためしてみよう」で学習を深める作業や活動が設定されている。「公民にチャレンジ」で学習内容を深める発展学習が用意されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	伝統や文化は8ページをあて、地域的多様性、世界に広がる日本文化、日本の中の外国文化と触れていくことで、「異文化理解と多文化共生」、「伝統文化の継承」へと結びつけられるよう構成されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	全6章で構成されている。学習内容を深めたり、考え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが8テーマ・16ページ用意されている。巻末に「日本と世界の年表」と「世界の現状を表す世界地図」が配置されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	図表は大きめに表記されていて、本文中の関連図表や側注解説を含めたガイドが示されている。コンピュータやインターネットなどを活用すると特に効果的な学習ができる資料にマークが示されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>見開きのページの冒頭に学習内容の課題が示され、章末の「この章の学習を確認しよう」で、復習しやすいように大変良く工夫されている。「効率と公正マーク」があり、見方や考え方を活用して考える活動が示されており、言語活動の充実の上で、大変よく工夫されている。「確認(机マーク)」で指定された語句を使ったり、具体的な例をあげたりして説明する課題が設定されており、言語活動が充実するように大変良く工夫されている。「公民にチャレンジ」で、学習内容を深める発展学習が設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	教育出版	教科書名	中学社会 公民 ともに生きる
------	------	------	-------------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を工 図るための創意を 夫がなされている か。	各單元ごとに「ふりかえる(ステップ)」で確認の復習課題が設定されている。各章末にキーワードの整理や説明課題が用意され、参考文献等が紹介されている。本文を補足する解説や、難しい語句を説明する側注解説が示されている。	
2	知識技能を活用し、 自ら考え表現する 言語活動が充実し ているか。	「言葉で伝え合おう」で、ディベート、裁判員制度のシミュレーション、レポート作成とその発表などを行う場が設けられている。また、「ふりかえる (ステップ2)」で、学習内容について説明したり、話し合ったりする課題が設けられている。	
3	探求的な活動や、発 展的な学習に關す る内容が充実して いるか。	「クリップ」のコーナーで、学習内容の興味や関心を広げていくコラムが用意されている。「読んで深く考えよう」で、資料を読み深めてテーマ学習や、「さらにステップアップ」など、発展的な学習が用意されている。	
4	我が国の伝統や文化に 理解を深め、国際社会 の平和と発展に寄与す る態度を養うことがで きる内容が充実してい るか。	伝統や文化は6ページをあて、震災後に助け合う姿、異文化受け入れに寛容な姿勢、現代建築に生きる五重塔の技と知恵、クールジャパンなど、特に「日本人の特質や芸術 果たす役割」に着目できるよう構成されている。	
5	学習内容の構成・配 列及び分量が、指導 上適切であるか。	全7章で構成されている。学習内容を深めたり、考え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが12テーマ・24ページ用意されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの 表記が生徒に理解され やすいものであり、凡 例・諸表などの使用上 の便宜が考慮されてい るか。	図表は大きく、左ページの導入資料には「見てみよう」があり、各資料の解説が示されている。本文中に関連図表と側注解説へのガイドが色を変えて別々に表記されている。また、巻末に「欧文略称」として略語の正式名が示されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各単元ごとに「ふりかえる(ステップ)」で確認の復習課題が設定され、各章末にキーワードの整理や説明課題が用意されており、基礎基本の定着を図るための工夫がされている。また、本文を補足する解説や、難しい語句を説明する側注解説が設けられている。「言葉で伝え合おう」で、ディベート、裁判員制度のシミュレーション、レポート作成とその発表などを行う場が設けられ、言語活動が充実するように工夫されている。また、「ふりかえる (ステップ 2)」で、学習内容について説明したり、話し合ったりする課題が設けられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	清水書院	教科書名	中学 公民 日本の社会と世界
------	------	------	-------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を工 図るための創意を 夫がなされている か。	イラスト吹き出しに、学習の進め方や課題が示されている。…… 各編の終わりに「まとめ」のページがあり、語句解説図表作成、 語句書き込みによる復習課題が設定されている。
2	知識技能を活用し、 自ら考え表現する 言語活動が充実し ているか。	「卒業論文を書いてみよう」で、論文を書く意義、テーマ決定 から情報収集と取材、まとめから発表へという、手順と方法が 示されている。「調査」では、学習内容への理解を深めるために 考えたり、話し合ったり、調べたりする視点が示されている。
3	探求的な活動や、発 展的な学習に関す る内容が充実して いるか。	「深める公民」で、学習した内容が掘り下げて解説されており、 そこから調べたり考えたりする課題が示されている。また、興 味や関心が持てるように図版や写真を中心に多角的に扱っ た特設ページが用意されている。
4	我が国の伝統や文化に 理解を深め、国際社会 の平和と発展に寄与す る態度を養うことが できる内容が充実して いるか。	伝統や文化はまず 2 ページをあて、さまざまな文化、混ざり合 う文化、日本の文化、文化と対話、共通の文化と、「文化全体を 概観」し、残る 2 ページで写真を交えながら「過去と現代の日 本文化」が紹介されている。
5	学習内容の構成・配 列及び分量が、指導 上適切であるか。	序章および全 3 編で構成されている。学習内容を深めたり、考 え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが 22 テー マ・40 ページ用意されている。巻末には歴史的な分野と の関連が図れるように戦後の年表が配置されている。
6	漢字や仮名遣いなどの 表記が生徒に理解され やすいものであり、凡 例・語表などの使用上 の便宜が考慮されて いるか。	本文中に側注解説へのガイドが示されている。また、左ページ の端に「章」、右 ページの端に「節」が示されている。表紙見 返しに「現代の世界」として本初子午線を中心にした世界地図 が配置されている。教科書のサイズが B5 判である。
7		
8		

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>イラスト吹き出しに、学習の進め方や課題が示され、各編の終わりの「まとめ」のページでは、語句解説図表作成、語句書き込みによる復習課題が設定されている。</p> <p>「卒業論文を書いてみよう」では、論文を書く意義、テーマ決定から情報収集と取材、まとめから発表へという、手順と方法が示されている。「調査」では、学習内容への理解を深めるために考えたり、話し合ったり、調べたりする視点が示されており、言語活動の充実が図られている。「深める公民」で、学習した内容が掘り下げて解説されており、発展的な学習となっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	帝国書院	教科書名	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
------	------	------	---------------------------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	各部の導入に「学習の前に」があり、これから学ぶ学習内容が示されている。また、見開き右下段に、第5部で行うレポート作成に向けて、テーマになりうる事項が紹介されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	「トライアル公民」で、ロールプレイングやディベートの方法や注意点が示されており、実際に体験してみるページ構成になっている。また、学習課題の最後や各部（第1～3部）末に「説明しよう」という言語活動の課題が設定されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	各單元ごとに「?マーク」で、資料に関連する分析課題が設定されている。「技能をみがく」で話し合いや見学など体験的な発展学習が紹介されている。「羅針盤マーク」や「Howto」では、将来に目を向けたコラムや発展的な課題が設定されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	伝統や文化は6ページをあて、震災の経験から日本人の「助け合いや和の精神、勤勉さ」に触れ、伝統文化継承と共に、漫画・アニメなどの「新たな文化の創造」にも言及されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	全5部で構成されている。学習内容を深めたり、考え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが12テーマ・24ページ用意されている。また、随所に地理的分野、歴史的分野との関連ガイドが配置されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	図表が大きく、本文中には関連する図表や、憲法条文へのガイドが示されている。逆に、巻末資料の「憲法条文」から本文中の関連事項へのガイドも示されている。索引では本文中の重要語句は太字で表記されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各部の導入に「学習の前に」があり、これから学ぶ学習内容が示され、見開き右下段に、第5部で行うレポート作成に向けて、テーマになりうる事項が紹介されている。「トリアル公民」で、ロールプレイングやディベートの方法や注意点が示されており、実際に体験してみるページ構成になっている。また、学習課題の最後や章末に「説明しよう」という言語活動の課題が設定され、工夫されている。各単元ごとに「?マーク」で、資料に関連する分析課題が設定されている。「技能をみがく」で話し合いや見学など体験的な発展学習が紹介されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社 会	種 目	公民的分野
-----	-----	-----	-------

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学社会 公民的分野
------	--------	------	---------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための工夫がなされているか。	各編の最初に「ナビ」のページがあり、編の学習の基礎となる考え方が示されている。單元ごとに学習を確認する復習課題が設定されている。各章ごとの「学習の整理と活用」で「関連ページのふりかえり」が用意されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	「チャレンジ公民」で、ディベートやロールプレイのやり方が示されており、実際に体験してみるページ構成になっている。また、第5編ではレポート作成の手引きの提示とともに、調査結果をもとに議論する手法が取り上げられている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	学習課題の最後に示されている「学習の確認と活用」で、「合意を考えるための問題」が用意されている。また、「アクティビティ」のコーナーで、より深く考えるための視点や作業学習の課題が示されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	伝統や文化は6ページをあて、歴史を振り返って日本人の文化的受容の姿勢を示すと共に、漫画やアニメ、柔道や茶道、禅、回転寿司などの「日本文化の広がり」とグローバル化を中心に構成されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	全5編で構成されている。学習内容を深めたり、考え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが18テーマ・35ページ用意されている。また、随所に地理的分野、歴史的分野との関連ガイドが配置されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	図表は大きめで、本文中に関連図表や関連ページへのガイドが示されている。巻末には、類似語用語集が配置されている。索引では本文中の重要語句は赤字で表記されている。	
7		----- ----- -----	
8		----- ----- -----	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>各編の最初に「ナビ」のページがあり、編の学習の基礎となる考え方が示されている。また、単元ごとの学習を確認する復習課題や、各章ごとの「学習の整理と活用」で「関連ページのふりかえり」が用意されており、基礎基本の定着を図るために良く工夫されている。「チャレンジ公民」で、ディベートやロールプレイのやり方が示されており、実際に体験してみるページ構成になっていたり、第5編ではレポート作成の手引きの提示とともに、調査結果をもとに議論する手法が取り上げられていたりするなど、言語活動が充実するように良く工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	自由社	教科書名	新しい公民教科書
------	-----	------	----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を図るための創意工夫がなされているか。	見開き右下段には、「ここがポイント」のコーナーがあり、小単元のまとめがコンパクトに示されている。各章末の「学習のまとめ」で、単元ごとの語句の定着を自己評価したのち、語句の意味や理解した内容をまとめる問題が示されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	終章で、レポート作成からプレゼンテーションまでの手法が示されている。また、「卒業論文を作成してみよう」で、論文の書き方の基本が取り上げられている。また、ディベートについても6ページを割いて、詳しく取り上げられている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	各章末の「学習の発展」で、学習を発展させるための課題を1つ選んで、約400字にまとめる作業が示されている。また、「もっと知りたい」で、学習内容を実社会の問題と関連付けた内容が、写真や資料と共に記述されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	伝統や文化は8ページをあて、日本人の「和の精神」、ものづくりを生み支えた「勤労と勤勉」、「自然との共存」をキーワードに、科学、芸術、宗教をそれぞれ読み解いていくように構成されている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	全7章で構成されている。終章の最後に、課題探求に関する内容が10ページ。学習内容を深めたり、考え方や情報活用 of 技能を身に付けたりするための特設ページが21テーマ・40ページ用意されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	巻末の法令集や索引に特徴ある法令や用語を取り上げている。索引では、本文中の重要語句が掲載されているページを太字で表記している。教科書のサイズがB5判である。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>見開き右下段には、「ここがポイント」のコーナーがあり、小単元のまとめがコンパクトに示されている。各章末の「学習のまとめ」で、単元ごとの語句の定着を自己評価したのち、語句の意味や理解した内容をまとめる問題が示されている。終章では、レポート作成からプレゼンテーションまでの手法が示され、「卒業論文を作成してみよう」では、論文の書き方の基本が取り上げられている。また、ディベートについても詳しく取り上げられおり、言語活動の充実が図られている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体での使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	社会	種 目	公民的分野
-----	----	-----	-------

発行者名	育鵬社	教科書名	新編 新しいみんなの公民
------	-----	------	--------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を工夫するが、創意がなされているか。	各ページ欄外には、学習内容に関連した情報が「指さし」のマークとともに示されている。各章末に「学習のまとめ」として語句整理や内容を深める課題が示されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え表現する言語活動が充実しているか。	各章の導入で、「法の入り口」、「政治の入り口」、「経済の入り口」等のコーナーがあり、これから学習する内容に関連したテーマが示されている。また、そのテーマについて考えをまとめたり、意見交換をする課題が用意されている。	
3	探求的な活動や、発展的な学習に関する内容が充実しているか。	「理解を深めよう」で、実社会で起こっている諸問題について、より深く考えるための事例が取り上げられている。「考えよう」で、学習内容を元にした深く掘り下げる発展的な学習テーマが設定されている。	
4	我が国の伝統や文化に理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	伝統や文化は14ページをあて、信仰・武道・芸道などを写真で紹介するほか、和食と地産地消、三社祭と日本各地の祭り、日本人ノーベル賞受賞者に触れるなど、特に「日本独自の伝統文化の継承」力点が置かれている。	
5	学習内容の構成・配列及び分量が、指導上適切であるか。	全5章で構成されている。第5章の後に、課題探求に関する内容が7ページ配置されている。学習内容を深めたり、考え方や情報活用の技能を身に付けたりするための特設ページが18テーマ・36ページ用意されている。	
6	漢字や仮名遣いなどの表記が生徒に理解されやすいものであり、凡例・諸表などの使用上の便宜が考慮されているか。	図表は大きめに表記されていて、本文中には側注解釈へのガイドが示されている。巻末の法令集に取り上げられている法令や索引で取り上げられている用語に特徴がある。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各ページ欄外には、学習内容に関連した情報が「指さし」のマークとともに示され、各章末に「学習のまとめ」として語句整理や内容を深める課題が設定されている。各章の導入で、これから学習する内容に関係したテーマが示されている。また、そのテーマについて考えをまとめたり、意見交換をする課題が設定されたりしている。「理解を深めよう」で、実社会で起こっている諸問題について、より深く考えるための事例が取り上げられ、「考えよう」で、学習内容を元にした深く掘り下げる発展的な学習テーマが設定されており、工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体での使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	地図
-----	----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	新しい社会 地図
------	------	------	----------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を工 図するための創意 夫がなされている か。	「地図帳の活用方法」では、一般図とテーマ地図、グラフ・写真等の資料の特徴が示され、ヨーロッパを例に挙げながら活用方法について説明されている。一般図の中に、「注目したい記号」があり、その地域の特徴的な事柄が示されている。
2	知識技能を活用し、 自ら考え表現する 言語活動が充実し ているか。	「この地図帳でいっしょに『世界旅行』をする友達と先生」というキャラクターが登場し、資料や地図を比較するなどして自分で考え表現する問いをなげかけている。
3	探求的な活動や、発 展的な学習に関す る内容が充実して いるか。	各ページの「ジャンプマーク」を活用することで、関連する資料を比較したり結びつけたりすることができる。地図だけではなく、グラフや写真など関連する資料がすぐ近くに掲載されている。
4	我が国の伝統や文化に 理解を深め、国際社会 の平和と発展に寄与す る態度を養うことがで きる内容が充実してい るか。	世界の衣食住、宗教、祭りなどの生活・文化が写真で紹介されており、国際理解を深める内容になっている。郷土料理や祭りなどの日本の伝統文化も写真で掲載されている。日本の領土について「竹島」「尖閣諸島」も写真と説明がなされている。
5	学習内容の構成・配 列及び分量が、指導 上適切であるか。	世界および日本の各地域が、一般図と基本資料、テーマ資料に分けて掲載されている。アジア・ヨーロッパ・アフリカの順で配列されている。巻末の索引には13ページが配分されている。
6	漢字や仮名遣いな どの表記が生徒にも 理解されやすいも のであり、凡例・諸 表などの使用上の 便宜が考慮されて いるか。	目次は、「世界」「日本」「統計」「さくいん」で大きく色分けされている。さらに、「世界」を州、「日本」を地方で細かく色分けして示されている。「資料さくいん」には、「地形」「気候」などの項目ごとの索引が掲載されている。
7		

8			
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>「地図帳の活用方法」では、一般図とテーマ地図、グラフ・写真等の資料の特徴が示され、ヨーロッパを例に挙げながら活用方法について説明されている。一般図の中に、「注目したい記号」があり、その地域の特徴的な事柄が示されている。各ページの「ジャンプマーク」を活用することで、関連する資料を比較したり結びつけたりすることができる。また、地図だけではなく、グラフや写真など関連する資料がすぐ近くに掲載されており、良く工夫されている。日本の領土について「竹島」「尖閣諸島」も写真と説明がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	社会	種 目	地図
-----	----	-----	----

発行者名	帝国書院	教科書名	中学校社会科地図
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の定着を 図るための創意工 夫がなされている か。	「地図を見る目」に、地図の特徴をとらえるための着目点が表示されている。「地域の特色をとらえるポイント」では、北陸3県を例として、自然・人口・産業に注目して読み解く方法が示されている。	
2	知識技能を活用し、 自ら考え表現する 言語活動が充実し ているか。	「やってみよう」では、地図やグラフなどの資料から情報を読み取り、それらを組み合わせて地理的事象を説明する具体的な言語活動が示されている。	
3	探求的な活動や、発 展的な学習に関す る内容が充実して いるか。	世界の各州および日本の諸地域の主題図・資料図が充実しており、州・地方を多面的・多角的に調べることができる。日本との結びつきを示した資料や、歴史的分野との関連した資料も掲載されている。	
4	我が国の伝統や文化に 理解を深め、国際社会 の平和と発展に寄与す る態度を養うことがで きる内容が充実してい るか。	世界の衣食住、宗教、祭りなどの生活・文化が写真で紹介されており、国際理解を深める内容になっている。郷土料理や祭りなどの日本の伝統文化も写真で掲載されている。「竹島」「尖閣諸島」が地図上の位置に合わせて写真で掲載されている。	
5	学習内容の構成・配 列及び分量が、指導 上適切であるか。	世界および日本の各地域が、一般図と資料図に分けて掲載されている。アジア・アフリカ・ヨーロッパの順で配列されている。巻末の索引には9ページが配分されている。	
6	漢字や仮名遣いなど の表記が生徒にも 理解されやすいもの であり、凡例・諸 表などの使用上の 便宜が考慮されて いるか。	目次は、「使い方・資料図」「世界」「日本」「統計」「さくいん」のページで示されている。「都道府県別の統計」には、地方ごとの合計や平均が掲載されている。	
7			

8			
9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>「地図を見る目」に、地図の特徴をとらえるための着目点が示されており、資料を活用する技能を育てるためには極めて適切である。「やってみよう」では、地図やグラフなどの資料から情報を読み取り、それらを組み合わせて地理的事象を説明する具体的な言語活動が示されている。世界の各州および日本の諸地域の主題図・資料図が充実しており、州・地方を多面的・多角的に調べることができる。また、世界と日本との結びつきを示した資料や、歴史的分野との関連した資料も掲載されており、大変工夫されている。「竹島」「尖閣諸島」が地図上の位置に合わせて写真で掲載されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい数学
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	「例」にならって問題を解く「たしかめ」を設け、スモールステップで学習を進められる構成になっている。また、前学年までのふりかえりや節末の「基本の問題」で、つまづきを解消できるように工夫されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	言語活動を促すために、自分で考え友達と伝え合う「学び合いのページ」が設けられている。また、活動を振り返ってまとめたノート例を示した、「数学マイノート」が設けられており、数学的な思考力、表現力が高まるように工夫されている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	章末および巻末に「活用の問題」を設け、数学の有用性を実感し、活用する力が高まるように工夫されている。また、「数学的活動Q」では、既習事項をもとにして数や図形の性質をみつけたり、考えを説明し合ったりする活動を取り上げている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	側注の「ちょっと確認」「もっと練習」では、その場で既習事項を振り返って確認できるようにしてある。また、側注に、巻末の「補充の問題」や「活用の問題」へのリンクを示し、「問」を終えた生徒の学習に対応している。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	素因数分解を3年2章「平方根」の1節「平方根」の最後に位置づけ、「根号をふくむ式の計算」への内容のつながりを考えている。また、節末「基本の問題」、章末「章の問題」共に適切な分量で、「章の問題」はA・Bの2段階構成となっている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	「節の導入」では、挿絵や写真をダイナミックに提示し、興味・関心を高める工夫がなされている。また、教科書全体を通して、「ふせん形式の図解」を多く用い、学習内容を視覚的に理解できるように工夫されている。	
7			
8			

9			
10			
11			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>基礎基本の確実な定着に向けて、前学年の「ふりかえり」や「ちょっと確認」「まちがいの例」など、生徒の実態に応じた細かい配慮がなされている。「友達の考えを知る」「話し合ってみよう」などの問題は、既習事項をもとに学び合いながら思考力や活用力を育む問題であり、各章でよく工夫されている。教科書のページをパラパラとめくることで、例えば一次関数において動点と三角形の面積の変化を視覚的に捉えることができるような工夫がなされている。巻末課題編の様々な題材には、「社会とつながる」「数学をひろげる」「数学パズル」などがあり、数学が社会の中でどのように生かされているか、また数学の美しさや有用性など、生徒の興味関心を高めている教材が取り上げられている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 数学の世界
------	-------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	「思い出そう」の囲みを設けて小学校や前の学年までに学んだ内容を記載し、基礎的・基本的な知識、技能を身につけられるように工夫されている。また、「プラス・ワン」など、学んだことの確実な定着を図れるように工夫されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	毎時間の終わりに言語活動を促すために、「説明しよう」「表現しよう」「深めよう」が設けられている。また、学んだことをきっかけに研究し、その内容を伝えるためのレポートのまとめ方が示されている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	すべての章に「利用の節」を設け、学んだことを活用する場面が設定されている。また、各領域に設けたコラム「社会にリンク」では、様々な職種の方々が自らの職業や社会生活と数学との関連を記した文章を掲載している。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	本文の「プラス・ワン」、章末の「いろいろな問題」、「挑戦しよう」などは、授業において個に応じた指導にも活用できるよう工夫されている。また、発展的な学習内容として「もっと数学！」が設けられている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	「思い出そう」の囲みを設けて小学校や前の学年までに学んだ内容を記載し、学習を振り返りながら基礎・基本的な知識、技能を身につけられるようにされている。また、「1時間の内容が見開き単位」で構成されており、授業の見通しがわかりやすい。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	各学年の「はじめに」で、生徒が数学を学ぶことの楽しさや数学のよさを感じるきっかけとなるよう配慮されている。また、巻末に読み物ページ「Mathful」を設け、数学を学ぶことの面白さや考えることの楽しさを味わえるような内容がある。	
7			
8			

9			
10			
11			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>キャラクターがポイントを示し、基礎的・基本的な知識・技能を身につけられるように工夫されている。さらに、「プラス・ワン」で学んだことの確実な定着が図れるように工夫されている。言語活動を促すために、「説明しよう」「表現しよう」「深めよう」が設けられている。生徒が疑問に思う内容や既習事項を深める内容になるよう工夫されている。章末の「いろいろな問題」、「挑戦しよう」などは、授業において個に応じた指導にも活用できるよう工夫されている。また、発展的な学習内容として「もっと数学！」が設けられ、巻末の「Mathful」には、社会とのつながりや数学の歴史が掲載されている。また社会で活躍している人と数学との関わりが書かれ、読み物として興味深いものがある。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校数学
------	------	------	-------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	「確かめよう」のページを設定し、基礎的・基本的な知識や技能が習得できているかどうかを確認し、定着が図れるように工夫されている。また、数学的な表現や処理のしかたが習得できるように工夫されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	数学的活動を行う場面では、学習の PDCA サイクルを意図した構成を取り入れている。また、本文の「Q」や「伝える」マークで自分の考えを他者に説明し伝える活動を取り入れている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	章末の「深めよう」、巻末の「さらなる数学へ」で探求的な活動が取り上げられている。章末問題の中に「活用問題」が設定されている。巻末資料で活用資料で活用の問題が取り上げられている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	「クローズアップ」、「トライ」、「深めよう」、「課題学習・自由研究」は生徒の興味・関心や習熟度に応じて利用できる。また、「章のまとめの問題」は習熟度に応じて利用できるように工夫されている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	各学年の目次では領域ごとに小学校や前学年との関連を示し、学習の系統性が理解できるようにされ、「数と式」領域では、「計算力を高めよう」のページを設定し、習熟のために利用できるように配慮されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	身のまわりにある建造物や伝統文様などの写真を取り上げ、興味・関心を高めるとともに数学的な観察のしかたができるように配慮されている。また、作図や書き込みがしやすいようにページの外側に配置するよう配慮されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合 所見	<p>「ふりかえり」「おしえて」また男子と女子のアドバイスの吹き出しがあり、わからなかった時、自分で解決できるヒントとなる工夫がなされている。「クローズアップ」のコーナーは、生徒が疑問に感じることや、さらに既習内容を深めるような内容を取り上げている。自ら考え、表現する題材となっており、題材によっては、グループによる協同的な学習として取り上げることもできる。章末の「深めよう」、巻末の「さらなる数学へ」では、社会につながる問題、さらには思考力を深める問題、数学の歴史を扱っている。数学に興味を持っている生徒には興味関心を深める題材であり、中学校レベルでは高い学習内容である。また、身のまわりにある建造物や伝統文様などの写真を取り上げたり、作図や書き込みがしやすいようにページの外側に配置するようなレイアウトがなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して採択地区内全体の使用に適している。</p>
----------	---

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	中学数学
------	------	------	------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	「基本のたしかめ」では、問題番号の横に学習内容を示して生徒自らが確認できるようにしており、「学習する前に」「学習のまとめ」では、内容ごとに学び直しができるよう、関連ページが明記されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	章中には、言語活動を促すための補助発問が、繰り返し吹き出して示されている。章末には学習したことをふり返り、書き方の例を参考にノートにまとめるよう促されている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	ボランティア活動や木の高さを測る問題や巻末の「考え方をアップしよう」など、身のまわりの場면을豊富に用意し、事象を数理的に考察する能力を養えるよう工夫されている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	「チャレンジコーナー」や「数学の広場」では、学習を深めたり広げたりできる課題を設け、発展的な学習にも配慮されている。また「たしかめの補充問題」「練習問題」では、基礎的・基本的な内容を習得させる問題が設けられている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	各学年とも、「数と式」→「関数」→「図形」→「資料の活用」の順序で統一されている。「正の数・負の数」「文字と式」「図形の論証」では、具体例を取り上げたり、細かいステップを踏んだりして丁寧に構成されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	1年の1・2章では、他の章や学年に比べて文字を大きくしており、生徒にとって見やすいものになっている。また、各問において該当範囲の左側に縦罫を入れて、ひとまとまりであることを視覚的にとらえやすく配慮されている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>基礎基本の確実な定着を図るために、各章の前に「学習の前に」が取り上げられている。「数学のヒント」「どん」「ぐり」「かぶ」によるキャラクターにより、間違いやすい点をフォローするさまざまな工夫がなされている。また、各章の最後には「学習のまとめ」があり、基礎基本の定着を図っている。「チャレンジコーナー」「数学の広場」「ジャンプ」の題材は、活用力を高める問題である。自ら考えて判断し、表現力を高めるような言語活動を促進する内容になっている。教科書のページはカラフルで、しかも目に優しい色使いである。巻末には「数学で大切にしたい考え方」のページがあり、数学が得意な生徒にとっては、興味関心を惹かれる内容である。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	啓林館	教科書名	未来へひろがる数学
------	-----	------	-----------

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1.	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	例題の解答のうち、ノート形式で示しているものは、生徒がノートに書くときの見本となるように、途中式を省略することなくスモールステップで展開されていて、定着を図るための工夫がなされている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	「自分の言葉で伝えよう」「みんなで話し合ってみよう」では、自分の考えを他者にわかりやすく伝える場面、他者との考えを比較する場面が設定されている。「学習のとびら」では、協働的な学習ができるように工夫されている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	全ての章末問題に「千思万考」が設けられ、その章で学習した内容を使って、じっくり考える課題が設定されている。「数学展望台」では数学を学ぶことの有用性を実感できるように配慮されている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	「力をつけよう」は家庭学習時や授業中に早く「問」を解き終わったときなどに取り組む問題で構成されている。側注の「ふりかえり」には学習のヒントが掲載されている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	3年の数と式領域では、2年の学習の流れを受けて学習に入っていけるように、また二次方程式の指導にスムーズにつながるように、式の展開と因数分解、平方根の順に章が配列されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	巻末の資料として公式や定理がまとめられていて、すぐに戻れるなど利用がしやすいよう工夫されている。ノートの使い方も丁寧に記載されている。	
7			
8			

9			
10			
11			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>「ふりかえり」「見方・考え方」「Key word」など、前学年で学習した内容や間違いやすい内容が明記されている。「みんなで話し合おう」「自分の言葉で伝えよう」など、協同的に取り組む問題があり、表現力を育む言語活動の充実が図れる。章末問題、千里万考、数学展望台、力をつける、繰り返し練習、まとめの問題があり、補充的、発展的な学習内容が掲載されている。その中には、社会や数学の歴史に関係した内容があり、生徒の興味関心を高める教材となっている。巻末の数学広場には、様々な題材があり、数学の活用力を高める問題がある。また、社会における数学の有用性につながる活用の問題がある。ノートの記入例が直筆で示されたり、写真を用いたり、全体的に多色で明るくカラフルなページが多い。別冊の Math Navi は理解を深める内容を提供している。全体的に各項目においてバランスのとれた教科書となっている。</p> <p>以上を総合的に判断して採択地区内全体の使用に極めて適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	数研出版	教科書名	中学校数学
------	------	------	-------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	巻末の「ぐんぐんのぼそう チャレンジ編」に標準的な補充問題が用意されている。「チャレンジ編」には「基本のまとめ」があり、基本事項が定着できているかどうかを確認することができるようになっている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	数学的活動には、必要に応じて各問に「見つけよう」「伝え合おう」「活用しよう」のスタンプマークが設けられており、自分の意見を述べたり、他の意見を聞いたりする機会が設けられている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	学習事項に関連した話題を扱った「数学探検」を充実させ、数学の有用性を実感できるようにしている。また、巻末に「知識を活用しよう」として、その学年の内容を総合的に使って取り組む課題を設けている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	「クイックチャージ・ドリルでチャージ」「本編」「チャレンジ編」と3つに分かれていて、定着度に不安がある内容を振り返ったり、興味のある内容に取り組んだりしやすい構成になっている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	「正の数と負の数」における加減の計算では、まず整数のみを扱い、習熟の後に小数・分数に拡張するという流れになっている。「問」「確かめよう」「基本問題」「章の問題」「チャレンジ編」に分け、十分な量の問題が収録されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	生徒が疑問に思いがちな「記号の読み方」について、丁寧に補足されている。例や例題の式変形の過程が丁寧に示されていたり、文章で与えられた条件が図に示されていたりして、生徒が理解しやすい構成になっている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合 所見	<p>キャラクターを登場させることで考えるヒントを与えたり、新たな課題を提示したりするなど、工夫がなされている。基礎的・基本的な問題から発展的内容へと実に多くの問題に触れる機会を設けている。各問に「見つけよう」「伝え合おう」「活用しよう」のスタンプマークが設けられており、自分の意見を述べたり、他の意見を聞いたりする機会が設けられている。特に、「やってみよう」という章末の問題は、協同的な学習で深められる内容も扱われている。全学年において「クイックチャレンジ」として既習事項の振り返りを促し、学年始めのスムーズなスタートが切れるように配慮されている。「数学探検」では、社会とのつながりや数学の歴史が示されており、興味関心を高めている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
----------	--

報 告 書

教 科	数 学	種 目	数 学
-----	-----	-----	-----

発行者名	日本文教出版	教科書名	中学数学
------	--------	------	------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされている。	各章のはじめに「次の学習を学ぶために」のページが設定されている。章末には「章のくり返し練習」のページが設定され、側注に振り返りのための関連ページが掲載されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容が充実している。	表現する力を育成するために、各章末に「説明できるかな？」の問題が設けられている。また、側注に「考えよう」「話し合おう」「やってみよう」が示され、言語活動を行うよう促されている。	
3	他教科等との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実している。	小節末の「やってみよう」や、章末の「深める数学」では数学を探究する能力と態度を育成できるように工夫され、「生活への利用」「数学のたんけん」では日常生活や社会の中で数学を利用する内容を多く取り上げている。	
4	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が充実している。	「次の章を学ぶ前に」や「ふりかえり」を設けることで、生徒のつまずきを未然に防ぐよう配慮されている。また「くり返し練習」は授業の補充問題や宿題、章の学習のまとめとして使えるよう工夫されている。	
5	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。	原則として1小節を1時間の学習内容として構成されている。章末の「くり返し練習」、「章のたしかめ」、「とりくんでみよう」は、生徒の習熟度に応じて取り組めるよう工夫されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、図表、文字表記、レイアウト等使用上の便宜について、よく考慮されている。	2・3年の巻末に「図形のまとめ」を設け、図形の基本性質や定理をふり返ることができる。また、「マテマ」が「誤答に注意！」と呼びかけたり、典型的なまちがいの例を示してまちがいを見つけさせている。	
7			
8			

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各章のはじめに「次の学習を学ぶために」のページが設定されている。また「ふりかえり」「まちがい」「注意」が示され、基礎基本定着のための工夫がなされている。各章末に「説明できるかな？」の問題が設けられている。また、側注に「考えよう」「話し合おう」「やってみよう」が示され、言語活動を促す構成となっている。</p> <p>「数学のたんけん」では、社会や生活に密接に関わっている数学が扱われている。生徒の興味関心を高める内容となっている。巻末の「数学研究室」では数学の歴史、数学のパズル、数学のレポートを書こうなど、多様な題材を扱っている。他教科等との関連や実生活の場面への活用に有効であり、中学校レベルでは高度な内容である。教科書のページがカラフルで「例」の赤色はアクセントとなり、見やすくなっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい科学
------	------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎・基本の定着を図るための工夫がされているか。	実験の目的・方法・結果の見方や考察のポイントという学習の流れがわかりやすく示されている。実験手順が視覚的にわかりやすく示されている。章末に基本チェックがあり、学習内容の確認ができる。	
2	科学的な見方や考え方を深めるような言語活動がどのように取り上げられているか。	教科書の巻頭の探求の流れの中に、仮説や考察、結果のまとめの流れが示してあり、主体的に言語活動に取り組めるようになっている。「学びを活かして考えよう」や「話す」「書く」の指示がある。	
3	他教科との関連や社会・実生活への活用場面がどのように取り上げられているか。	「科学でGO!」では、日常生活や社会との関連について多岐にわたり取り上げてある。「〇〇で学ぶこと」では、他教科との関連を明確に提示してあり、知識を多元的なつながりの中で定着させるようにしてある。	
4	科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績をどのように取り上げているか。	科学の発展に尽くした人の業績についてイラストを用いてまとめとめてある。「from JAPAN ニッポンの科学」では、章の内容に関連した日本の最新技術を多く紹介し、キャリア教育とも関連づけられている。	
5	生徒の理解や習熟に応じた工夫がされているか。	各章ごとに自由研究のテーマが紹介してあり、学習後の学びを広げることができる。「確かめと応用」では、基本的な学習内容の確認ができるだけでなく、活用編で発展的な問題に取り組むことができるようになっている。	
6	生徒の興味・関心を引き、意欲的な活動となるような工夫がされているか。	各章の学習の前後に同じ問いかけに答える「before&after」を設けている。ダイナミックな写真を巻頭や見開きで使用し、学習の興味・関心を引く手立てにしてある。単元末に学習内容に関連した本の紹介がある。	
7	学習体系や系統に配慮した単元配列となっているか。	分野ごとに配列を分けるのではなく、学習内容を考慮した単元配列になっている。3年への学習につながるよう、2年の「電気の世界」が最後にきている。1・2年で防災についての学習があり、3年の学習へつながっている。	
8	写真やイラスト等のレイアウトや表現の工夫がされているか。	安全面で注意すべき項目が、アイコンを使ってわかりやすく示してある。本文が中央に寄っており、写真や図表が両側に配置されている。1年の教科書には、2・3年の教科書より大きい文字が使用されている。	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>実験の目的・方法・結果の見方・考察のポイントという学習の流れがとてもわかりやすい。そして、どの課題に対しても同じ流れで学習が展開され、公式や重要ポイントは「ここがポイント」欄で強調するなど、基礎・基本の定着を図るのに極めて適切である。巻頭にある見開きのダイナミックな紙面や、各章の学習の前後に同じ問いかけに答える「before&after」が設けられるなど、生徒の意欲的な態度が育成できるよう、大変工夫されている。「科学と人の物語」や「ニッポンの科学」など科学に関わる人物や技術等の資料が非常によく充実しており、理科を学ぶことの有用性を実感するために大変優れている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 理科の世界
------	-------	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎・基本の定着を図るための工夫がされているか。	学習単位ごとに「問い」があり、基本問題が示され、次ページ下に答えが掲載されている。単元の終わりに「まとめ」で重要語句の確認ができる。実験の「整理」と「考えてみよう」に工夫がある。	
2	科学的な見方や考え方を深めるような言語活動がどのように取り上げられているか。	1年の各単元で、「私のレポート」「ノートの書き方」を設けている。イラストのキャラクターの吹き出しで、科学的思考の流れを提示している。「話し合ってみよう」で言語活動場面を設定している。	
3	他教科との関連や社会・実生活への活用場面がどのように取り上げられているか。	「くらしの中の理科」では、47のテーマで日常生活や社会で活用されている話題を取り上げている。各単元の「終章」では、学習内容と他教科、日常生活とを関連づけて探求できるようされている。	
4	科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績をどのように取り上げているか。	「プロフェッショナル」では、理科と職業との関連で話題が取り上げられ、キャリア教育の観点で紹介されている。「科学史」が各所で紹介され、索引で検索できるうえ、第3学年の巻末でまとめられている。	
5	生徒の理解や習熟に応じた工夫がされているか。	「発展」を多く取り上げ、目次にも明示し、学習指導要領の内容と区別してある。章末問題では、関連ページを明示するとともに、単元末問題ではより実践的問題や読解力問題を取り上げている。	
6	生徒の興味・関心を引き、意欲的な活動となるような工夫がされているか。	巻末の「課題研究・自由研究にチャレンジしよう」で多数の研究テーマや具体的方法を示している。学年ごとに、科学館・博物館やジオパーク、動物園・水族館の各地の施設が紹介されている。	
7	学習体系や系統に配慮した単元配列となっているか。	1分野・2分野の区別がなく、各学年独自の配列になっている。各単元の始めて、「これまでに学習したこと」「これから学習すること」を同一ページ内で確認でき、見通しが持てるように示されている。	
8	写真やイラスト等のレイアウトや表現の工夫がされているか。	カラーユニバーサルデザインが採用されている。学習単位で課題が太字の「？」で示され、それを導くヒントがイラストのキャラクターの吹き出しで表現されている。重要語句は太字になっている。	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>学習単位ごとに「問い」で基本問題が示しており、解答は次のページに掲載され、基礎・基本の定着に適切である。各単元の始めには、「これまでに学習したこと」で既習の学習内容を振り返り、「これから学習すること」で単元の見通しが持てるように工夫されている。さらに、各単元に「終章」が加えられており、学習内容と他教科、日常生活とを関連づけて探求するのに適切である。</p> <p>また、カラーユニバーサルデザインが導入され、表現の工夫がされている。また、「くらしの中の理科」では、47のテーマで日常生活や社会で活用されている話題を取り上げている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理科	種 目	理科
-----	----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	中学校科学
------	------	------	-------

観	点	特記すべき所見	備考
1	基礎・基本の定着を図るための工夫がされているか。	小学校や前学年の既習事項を確認できるチェック項目が、大単元の導入に示してあり、学習のつながりをもたせることができる。各章の最後に「学習の確認」が設けてあり、基礎的知識の確認ができる。	
2	科学的な見方や考え方を深めるような言語活動がどのように取り上げられているか。	「活用」や「表現」のマークがつけられていることで、学習の中で、活用力や表現力を意識させやすい。観察・実験の課題提示である「話し合ってみよう」があり、その解決方法や結果の予想を話し合う場面を意識させやすい。	
3	他教科との関連や社会・実生活への活用場面がどのように取り上げられているか。	実生活への活用場面が、写真を使いわかりやすくまとめてある。学習内容と日常との関連を示すコラムなどに、「日常とのつながり」のマークが入っている。実験の結果に関係するものを、探究する課題が提示してある。	
4	科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績をどのように取り上げているか。	各単元末には、「科学を仕事に活かす」があり、単元の学習内容と関連した職業と働く人を紹介してある。紹介内容も、身近な仕事を題材にしてあるのでわかりやすく、キャリア教育の観点でまとめてある。	
5	生徒の理解や習熟に応じた工夫がされているか。	計算問題で公式が出てくるところでは、「例題」がイラスト入りで表記してあり、解き方が示されている。また、「例題」のあとには、「問い」が設けられており、習熟度に応じた振り返りができるようにしてある。	
6	生徒の興味・関心を引き、意欲的な活動となるような工夫がされているか。	「チャレンジ」で、発展的な実験が紹介してある。また、身近なものを利用した実験が提示してある。巻末の「自由研究」では、研究の進め方を例示し、各章で学習した内容を振り返りながら研究を進められるよう例示してある。	
7	学習体系や系統に配慮した単元配列となっているか。	各単元の導入で「これまでに学んできたことをチェックしよう」や「これから学ぶこと」により、既習事項の確認や今後の学習内容との関連が示されている。基本操作については、前学年までに学習したことを巻末で確認できる。	
8	写真やイラスト等のレイアウトや表現の工夫がされているか。	試薬の色の変化などは、写真で示すだけでなく文字も説明をしてある。「結果」や「考察とまとめ」をインデックスのように表記してある。基本操作の注目点が目につきやすくわかりやすい表記になっている。	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>単元のはじめの「これまでに学んできたことをチェックしよう」で既習事項を確認し、次ページの「これから学ぶこと」では、今後の学習内容との関連が示されており、学習体系の工夫がされている。各章の終わりには、「学習の確認」が設けられ、基礎的知識が確認できるのに適している。また、各単元末には、単元の学習内容と関連した職業と、働く人を紹介する「科学を仕事に活かす」があり、キャリア教育の観点で紹介される工夫がされている。試薬の色の変化などは、写真で示すだけでなく文字も説明をしてある。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	教育出版	教科書名	自然の探求 中学校理科
------	------	------	-------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎・基本の定着を図るための工夫がされているか。	実験の結果の記述方法まで記載されている。実験の方法とまとめは同一のページとならないようになっている。各節ごとに「要点チェック」を設け、重要語句についてはオレンジ色で明記されている。	
2	科学的な見方や考え方を深めるような言語活動がどのように取り上げられているか。	活発な話しあい活動となるように「話しあおう」という投げかけが観察・実験前に設けられている。「考えよう」というテーマを随所に配置することで、明確な課題と話しあうテーマを示している。	
3	他教科との関連や社会・実生活への活用場面がどのように取り上げられているか。	各単元導入で日常生活に密着しているような場面が積極的に取り上げられている。関連ある箇所には「生活」「環境」というマークで示してある。東日本大震災の特集が組まれている。	
4	科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績をどのように取り上げているか。	科学技術の発展してきた事象や人物などは「ハローサイエンス」「歴史」「発展」という読み物として取りあげ、写真やイラストを使って興味を持って読めるような内容としている。	
5	生徒の理解や習熟に応じた工夫がされているか。	単元末に「要点と重要用語の整理」がされており、「基礎・基本問題」と「活用・応用問題」と分けて掲載されている。発展的な内容については「考えよう」という欄を作り取り上げている。	
6	生徒の興味・関心を引き、意欲的な活動となるような工夫がされているか。	各単元の導入には見開きのダイナミックな写真を掲載している。本文中に「思い出そう」という言葉を使って、想起を図っている。学習単位ごとに「課題」を明確にするようにしている。	
7	学習体系や系統に配慮した単元配列となっているか。	理科の学習の進め方やレポートの書き方を独立した章として扱っている。各学年1分野から2分野と内容を配置している。巻末に該当学年でのまとめと次年度の学習内容を紹介している。	
8	写真やイラスト等のレイアウトや表現の工夫がされているか。	基本操作や器具の取り扱いには大きな写真を利用している。重要語句を濃いオレンジ色で示している。章の始めに写真を使って統一した表現としている。実験方法はイラストで示されている。	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>各単元の最初のページでは見開きのダイナミックな紙面を使って「単元扉」を設けている。そこでは日常生活で目にする事物・現象を取り上げており、生徒の興味・関心を高めるのに適切である。節末に「要点チェック！」を設け、単元末には「要点と重要用語の整理」があり、基礎・基本の確実な定着を図るのに適切である。</p> <p>また、本文中の重要語句はゴシック体で示され、巻末には「理科で使う算数・数学」のページを設け他教科と関連が示されているなどの工夫がある。「要点と重要用語の整理」があり、「基礎・基本問題」と「活用・応用問題」と分けて掲載されている。発展的な内容については「考えよう」という欄を作り取り上げている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適していると考えられる。</p>
------	---

報 告 書

教 科	理 科	種 目	理 科
-----	-----	-----	-----

発行者名	啓林館	教科書名	未来へ広がるサイエンス
------	-----	------	-------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎・基本の定着を図るための工夫がされているか。	「マイノート」はまとめやすい内容となっている。各單元ごとに学習のまとめとして学習内容を簡潔にまとめている。実験操作や器具の扱い方について、図やイラストを用いて説明されている。	
2	科学的な見方や考え方を深めるような言語活動がどのように取り上げられているか。	話し合い方や発表の仕方について、「理科における話し合いと発表について」として巻末で取りあげている。「予想してみよう」「考ええてみよう」「話し合ってみよう」と言語活動の場面を取り入れている。	
3	他教科との関連や社会・実生活への活用場面がどのように取り上げられているか。	「部活ラボ」「先人の知恵袋」と題したコラムに身近な話題や生活習慣の中に生かされている科学が紹介されている。また、身近に生かされるような事例を「活用してみよう」として取りあげている。	
4	科学技術の実情や、科学の発展に尽くした人の業績をどのように取り上げているか。	「日本の技」「科学偉人伝」として科学技術や科学者を紹介している。偉人については漫画を利用してその業績について紹介されている。巻末にまとめて取り上げ、科学について幅広く紹介している。	
5	生徒の理解や習熟に応じた工夫がされているか。	「広がる世界」「ためしてみよう」など様々な事象が取りあげられている。基本事項や発展的内容を「マイノート」に掲載することで用語の確認や観察実験の確認がコンパクトにまとまっている。	
6	生徒の興味・関心を引き、意欲的な活動となるような工夫がされているか。	本文中に様々な形でコラムとして取りあげたり、章末や見開き2ページを使って取りあげたりと、いろいろな場面で学習内容に関連のある事象が紹介されており、学習を振り返る場面も設けられている。	
7	学習体系や系統に配慮した單元配列となっているか。	分野ごとに配置されているが、学習する時期にも考慮した單元配置がなされている。各学年の学習内容と関連のある日本の地域の自然や環境について巻末にまとめて配置されている。	
8	写真やイラスト等のレイアウトや表現の工夫がされているか。	写真やイラストは大きく本文外側に配置されている。重要語句はゴシック体で示されている。色覚特性に配慮した青色シートをつけ、「学習のまとめ」や別冊「マイノート」に利用することができる。	

9			
10			
11			
12			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>別冊のマイノートでは、作図や実験のまとめ、実験器具の使い方などを本書と関連づけながら確認でき、基本的知識の定着に極めて適している。「活用してみよう」では、学習したことを普段の生活の中で活用できないかを考えたり、説明したりする工夫がされている。「日本の技」では、日本が誇る物作りの技術に、自分たちが学習した理科の基本原理が応用されていることが詳しく紹介されているなど、キャリア教育にも関連づけて説明され、学習の意欲を高める適切な構成となっている。</p> <p>また、カラーユニバーサルデザインの工夫がされており、色覚特性にも配慮されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適していると考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音楽	種 目	音楽（一般）
-----	----	-----	--------

発行者名	教育出版	教科書名	中学音楽 音楽のおくりもの
------	------	------	------------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりするなど、基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされているか。	中学校で新たに学習する用語や記号が各楽譜に示されている。また、「楽典」として全学年の巻末に小学校の内容も併せてまとめて記載されている。そのときにページ数も示してあってわかりやすい。それぞれの楽曲の歌詞を意識しやすいうように示してある。
2	表現及び鑑賞の活動を通して、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する能力を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	言語活動の基となる「共通事項」が楽曲ごとに左上に文章で示されている。「どんな特徴があるかな？」では音楽を形づくっている要素について解説し、楽曲ごとにそれらの働きについて注目させ、気づいたことや感じたことが話し合えるよう記入欄が示されている。「伝えてみよう」などで表現を促している。
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く音楽の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「音のスケッチ」では和楽器を使用したり、構成に着目して作曲するなど、多様な創作活動が展開できるよう掲載されている。「Let's Try」で活動のページとして、主体的に音楽が表現できるように身体的活動を取り入れるようにしている。
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる内容が充実しているか。	我が国および音楽文化を、世代を超えて受け継がれる「歌唱共通教材」を「日本の歌 みんなの歌」として紹介している。歌詞の内容や情景がイメージできる写真が多く掲載されている。曲の背景など説明が的確で、具体的である。
5	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が、どのように取り上げられているか。	「Let's Sing」では発声や変声など歌唱において段階的にきめ細かな指導が出来るようイラストや吹き出しでわかりやすく示されている。「共通事項」を意識しやすいうように言葉の説明も明確にしてある。
6	生徒の学習意欲を喚起し、自発的な学習が促される創意工夫がなされているか。	「私たちのくらしと音楽」では、著作権や音楽療法など、社会と音楽との関わりについて掲載されている。また今日的な課題であるコンピュータやインターネットについてもよく紹介されている。
7	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量およびその配分が指導に適切であるか。	前半に表現教材（歌唱・創作）中盤に鑑賞教材が配属されている。後半は様々な合唱曲が取り上げられ、同一曲で学年ごとに内容が発展する作品が取り上げられている。

8	漢字・仮名遣い、ふり仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。	巻頭では教科書内で関連のある人物の紹介やメッセージが記載されている。巻末では各学年共通して「楽典」が見開きページに掲載されている。鑑賞教材では日本の歴史、西洋音楽史の区分が示され、作曲者の年代も表記されている。鑑賞教材の資料写真や図が詳しくわかりやすく工夫されている。	
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>挿絵や写真がかなりたくさん使われている。それぞれの単元で分かりやすく配置してあり、視覚効果が高い。</p> <p>鑑賞する上で、他の教育活動と関連づけたり、興味づけたりする上でページがよく整理され、創作活動や言語表現活動への取り組みもしやすく学習する上でよく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (一般)
-----	-----	-----	----------

発行者名	教育芸術社	教科書名	中学生の音楽
------	-------	------	--------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりするなど、基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされているか。	中学校で新たに学習する用語や記号が各楽譜に示されている。また、「音楽の約束」として全学年の巻末にまとめて記載されている。「共通事項」が「学習の窓口」でわかりやすいように色分けされ、生徒にも理解しやすい音楽で記載されている。	
2	表現及び鑑賞の活動を通して、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する能力を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	言語活動の基となる「共通事項」が楽曲ごとに文章で示されている。「ここが分かれば Grade up!」では音楽を形作っている要素とそれらの働きを表す用語や記号などについてわかりやすく記載され、気づいたことや感じたことが話し合えるようポイントや記入欄が示され、発表活動を促している。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く音楽の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	「My Melody」では旋律作り、「Let's Create!」ではイメージを図形楽譜に表したり、即興的にリズムアンサンブルをしたりするなど、創作の活動がより発展的に活動できるよう記載されている。発展的学習で作曲家の年代を日本と照らしたり世界地図などで場所を示したり、興味をひくように工夫されている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる内容が充実しているか。	我が国のよき音楽文化として、世代を超えて受け継がれる「歌唱共通教材」を「心の歌」として紹介している。また、全ての楽曲に「作詞者の言葉」が掲載され、歌詞の内容について考えられるよう示されている。	
5	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が、どのように取り上げられているか。	「My Voice!」で、発声や呼吸法など、歌唱におけるきめ細かな指導が出来るよう示されている。鑑賞教材の最後に challenge で一つの教材から関連した楽曲に興味を広がるように記載されている。	
6	生徒の学習意欲を喚起し、自発的な学習が促される創意工夫がなされているか。	「ビンゴゲーム」は音符、記号、用語の確認を、「リズムゲーム」は4拍子の楽曲を、ゲームを通して段階的に学習できる教材である。曲の背景を踏まえて鑑賞できるように説明がわかりやすくされている。	
7	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量およびその配分が指導上適当であるか。	前半に表現教材(歌唱・創作)中盤に鑑賞教材が配置されている。後半は様々な合唱曲が取り上げられ、同一曲で学年ごとに内容が発展する作品が取り上げられている。楽典についても学年に応じて理解しやすく工夫されている。	

8	漢字・仮名遣い、ふり仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。	巻頭には音楽家や音楽に関連する写真や説明などが掲載されている。巻末には伝統音楽についての説明や、オーケストラの楽器が掲載されている。用語の説明や参考曲はページ下に示されている。ユニバーサルデザインにより、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしている。	
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>ユニバーサルデザインの採用により、紙面の色が良く、楽譜や文字が大変見やすい。挿絵や写真は少なめで、生徒が集中して楽譜に向き合えるよう配慮されている。</p> <p>鑑賞教材の背景となる資料が適切な量で整理され、興味をもちやすい。また創作活動や言語表現活動に関して、より発展的に取り組みやすい記載内容になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (器 楽 合 奏)
-----	-----	-----	---------------

発 行 者 名	教 育 出 版	教 科 書 名	中 学 器 楽 音 楽 の お く り も の
---------	---------	---------	----------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	音楽のよさや楽しさを感じるとともに思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりするなど基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされているか。	各楽器の開始ページに学習の導入として楽器の歴史や演奏形態などについて説明されている。リコーダーの基本的な奏法について写真や図で説明されている。曲ごとに初めて習う導指が示されている。どの楽器にも練習する項目がわかりやすく示されている。楽曲の練習目標が明示されている。	
2	表現及び鑑賞の活動を通して知識技能を活用し自ら考え判断し表現する能力を身に付けさせるために言語活動がどのように取り上げられているか。	言語活動の基となる「共通事項」や演奏する際のポイントが曲名の下に文章で示されている。楽器ごとに鑑賞曲が示されており奏法や音色等について標旗を掲げて説明し演奏の向上へつなげることができる。また「その曲を紹介しよう」などの学習活動も示されている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く音楽の能力を身に付けさせるために他教科等との関連や実生活の場面への活用探的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻頭と巻末にプロの演奏家が楽器への思いや礼儀などについて掲載され主体的に学ぶきっかけとなる。日本楽器と歴史との関わりが年表でわかりやすく示されている。横笛の製作で技術などの他教科との関連も図れる。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め尊重する態度を育てるとともに他国を尊重する態度を養うことができる内容が充実しているか。	「日本の楽器と音楽」では様々な楽器の歴史について年表でわかりやすく示されている。三味線や太鼓また篠笛・能管については多くのページを用いて詳しく説明している。また日本の音楽に親しみがもてるよう容易な曲も多く掲載されている。	
5	生徒の実態に応じきめ細やかな指導ができるよう補充的な学習や発展的な学習に関する内容がどのように取り上げられているか。	多くの楽譜にコードネームが付けられており生徒自身で伴奏をつけたり創作の学習へ発展させたりできるようながされている。演奏のポイントやヒントがページ下に記載されている。「音のスケッチ」で段階的に創作活動ができるようになっている。	
6	生徒の学習意欲を喚起し自発的な学習が促される創意工夫がなされているか。	「名曲旋律集」では音楽一般の教科書で扱われている鑑賞教材に関連した作品がアルトリコーダーで演奏できるよう編曲されている。正しい奏法の写真を掲げることでイメージしやすくなっている。口絵にギターのコードと写真がのっていることで自分で練習しやすくなっている。	
7	内容が系統的に構成され学習を効果的に進めるために適切な配列であり全体の分量およびその配分が指導上適当であるか。	楽器に偏りがなくいろいろな楽器に取り組みやすくなっている。段階的に上達できるよう選曲も充実し配列も工夫されている。アルトリコーダーだけで演奏できる楽曲が多く掲載されている。	

8	漢字・仮名遣いふり仮名ローマ字つづり用語記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜についてよく考慮されているか。	演奏に必要な奏法などについて写真や図が適切に配置されている。間違えやすい部分についてはわかりやすく吹き出しにより示されている。目次は楽器ごとに色分けされている。制作した横笛を使っでの楽曲も多く示されている。	
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>写真や図がたくさんあり、視覚的効果は高いと考えられる。取り扱われている楽器に偏りがなく、それぞれの楽器の楽譜も豊富に掲載されている。アンサンブル曲が充実しており、生徒が取り組むのに適切である。</p> <p>各楽器の開始ページに、学習の導入として楽器の歴史や演奏形態などについて説明されていたり、曲ごとに初めて習う運指が示されていたりなど、よく工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	音 楽	種 目	音 楽 (器 楽 合 奏)
-----	-----	-----	---------------

発行者名	教育芸術社	教科書名	中学生の器楽
------	-------	------	--------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考	
1	音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりするなど、基礎基本の確実な定着を図るための内容の充実や創意工夫がなされているか。	各楽器の「楽器を知ろう」で、学習の導入として、楽器の歴史や演奏形態などについて説明されている。リコーダーの基本的な奏法について、写真や図で示されている。器楽合奏の際、打楽器の奏法について、写真を用いて説明されている。	
2	表現及び鑑賞の活動を通して、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する能力を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	言語活動の基となる「共通事項」や演奏する際のポイントが、楽曲ごとに示されている。楽器ごとに「楽器の音色を聴いてみよう」と題して鑑賞曲が示されており、奏法や音色等について根拠を持って説明し、演奏の向上へつなげることができている。	
3	様々な学習場面や社会生活に生きて働く音楽の能力を身に付けさせるために、他教科等との関連や実生活の場面への活用、探究的な活動の内容がどのように取り上げられているか。	巻頭にプロの演奏家が楽器との出会いや魅力などについての語りを掲載し、興味・関心をもって主体的に学ばせかけとなっている。「ここが分かれば Grade up!」では、楽器の演奏や創作について生徒自身で考え、表現できるよう掲載されている。名曲の紹介がわかりやすく示されている。	
4	我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重する態度を養うことができる内容が充実しているか。	楽器の違いを説明されるとともに、楽器の歴史が掲載されている。等の楽譜は五線譜と鍵盤が併記され、両方が比較できるように記載されている。伝統音楽において重要な「姿勢と礼儀」についてや、ポイントとなる奏法についても示されている。Q and Aのコーナーでつまづきやすい箇所を示している。	
5	生徒の実態に応じ、きめ細やかな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容が、どのように取り上げられているか。	ギターの種類や様々な演奏スタイルが掲載されている。演奏だけでなく鑑賞の面でも興味を持つきっかけとなっている。様々なアンサンブル曲が掲載されており、習熟度に応じて演奏できるよう編曲されている。	
6	生徒の学習意欲を喚起し、自発的な学習が促される創意工夫がなされているか。	「名曲のテーマをアルトリコーダーで吹いてみよう」では各時代の名曲をアルトリコーダーで演奏できるよう編曲されている。奏法による音色の違い等についての記述もあり、演奏する際の参考となるように説明もされている。正しい奏法の写真を見せることでイメージしやすくなっている。	
7	内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量およびその配分が指導上適当であるか。	活動の具体的な手立てや練習曲なども掲載されている。様々な楽器の組み合わせによる楽曲が多く掲載されている。リコーダーの楽曲が多く取り組みやすくなっている。ソプラノリコーダーとのアンサンブルも多く工夫されている。	

8	漢字・仮名遣い、ふり仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。	分かりにくい楽器の名称などに、すべてふり仮名が記載されている。目次は楽器ごとのまとまりで色分けされている。「音楽学習MAP」には、各教材の関わりが掲載されている。ユニバーサルデザインにより、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしている。	
9			
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>ポイントやヒントなどが図やイラストで的確にわかりやすく掲載されている。</p> <p>「Ensemble」の項では各楽器の楽曲が適切に掲載されている。</p> <p>目次は楽器ごとのまとまりで色分けされ、わかりにくい楽器の名称にはすべてふりがなをつけているなど、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしている。</p> <p>また、様々な楽器の組み合わせによる楽曲が多く掲載されており、学習を効果的に進めることができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	開隆堂	教科書名	美術 1、美術 2・3
------	-----	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するために、題材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材ごとに、発想や構想から完成に至るまでの流れが、制作手順や技法、生徒作品や制作中の写真、美術作品の写真等とともに掲載されている。また、習得させたい基礎的な技法や知識が提示されている。	
2	表現及び鑑賞の活動を通して、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動を充実させる工夫がなされているか。	鑑賞のきっかけとなる問いかけが、主となる美術作品の横に薄い緑色の円に記されている。美術1の美しさの交流の頁では、発表し合ったり交流したりするような言語活動の例が紹介されている。	
3	他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実しているか。	技術・家庭科や理科、社会、学校行事、学校生活に関する写真が多く掲載されている。吹き出しやイラストを使って生徒自らの探求的な学習につながる具体的なポイントが紹介されている。	
4	我が国や郷土、他国の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	漫画やアニメに通じる絵巻物の特徴や、水墨画や琳派、現代にも受け継がれている伝統工芸を取り上げている。浮世絵と油彩画を並べて鑑賞することで西洋と東洋の作品の対比が明確にできる。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	制作している様子や、作品を展示したり生活の中で使用したりしている場面の写真を掲載している。また、基礎的な技法や知識など習得したい内容や補充的な学習内容を具体的に示している。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	インパクトのある作品画像や活動風景の写真をバランスを考慮して配置している。題材ごとに振り返りの4観点を示されており、各題材のねらいを明確にしている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、題材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	「美術1」と「美術2・3」の2冊で構成されている。「絵や彫刻など」、「デザインや工芸など」に分かれている。また、鑑賞の頁が多く、資料的内容を巻頭や題材の間、巻末に配置してある。	
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	原寸大ギャラリーでは、実際の大きさを鑑賞できるようになっている。比較鑑賞の頁では、画面を横使いにし、作品を大きく掲載している。立体の参考作品ではダイナミックな写真が採用されている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>インパクトのある作品画像や活動風景の写真をバランスを考慮して配置している。また、比較鑑賞の頁においても工夫された掲載になっている。</p> <p>題材ごとに振り返りの4観点が示されており、各題材のねらいを明確にしている。また、各題材の頁に習得させたい基礎的な技法や知識、発想や制作のヒントが図や吹き出しで提示されている点で工夫がある。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地域内全体の使用に適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	美術 1、美術 2・3
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するために、題材や学習活動がどのように取り上げられているか。	巻末の「学習を支える資料」で基本的な制作の道具や扱い方が、手順の図版と共に分かりやすく掲載されている。また、各題材ごとにその資料をすぐ確認できるように矢印で示されている。	
2	表現及び鑑賞の活動を通して、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動を充実させる工夫がなされているか。	「作者の言葉」や詩、歌の歌詞などが多く取り上げられ、生徒の言語的なイメージが膨らむよう配慮がなされている。また、作品を紹介したり鑑賞したりするよう促す文章や写真が掲載されている。	
3	他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実しているか。	多くの題材で道徳教育との関連を示している。また、実生活へ活用した写真が掲載されている。アイデアスケッチや「作者の言葉」、制作途中の様子が掲載されており、探求的な活動を促している。	
4	我が国や郷土、他国の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	見開きで紹介された風神雷神図屏風、和菓子や着物、あかりといった伝統文化に関する作品等が紹介されている。また、他国の伝統文化や芸術作品、平和に寄与するポスター等が掲載されている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	各題材ごとに、学習活動の中で共通事項が意識できるように、問いかけが示されている。表現意図や表現方法の工夫を「作者の言葉」で示し、コラムにはより学習を深める内容がある。	
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントがマークで示されている。幅広く発想ができるように、様々な作品やアイデアスケッチの例、制作過程の様子を示した写真等が掲載されている。	
7	目標や生徒の発達段階に照らして、題材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	「美術 1」と「美術 2・3」の 2冊で構成されている。目標が 4 観点に分けて提示されている。「はじめに」、「絵や彫刻」、「デザインや工芸」、「学習を支える資料」の 4 つに分類されている。	
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	「美術 1」の風神雷神図屏風の鑑賞は、見開きを屏風の折り目と合わせる工夫をしている。また、金箔の美しさも再現している。また、「原寸大で鑑賞しよう」という頁では、作品の部分を拡大し確認できる。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>巻末の「学習を支える資料」で基本的な制作の道具や扱い方が、手順の図版と共に分かりやすく掲載されている。また、各題材ごとにその資料をすぐ確認できるように矢印で示されている。</p> <p>各題材において、観点ごとの目標が記載されており、さらに問いかけにより学習の視点を分かりやすく示している。また、表現意図や表現方法の工夫を「作者の言葉」で示し、学習を深める工夫がなされている。</p> <p>以上を総合的に判断して、「採択地区内全体の使用に極めて適している。」と考えられる。</p>
------	--

報 告 書

教 科	美術	種 目	美術
-----	----	-----	----

発行者名	日本文教出版	教科書名	美術1、美術2・3上下
------	--------	------	-------------

観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	造形的な創造活動の基礎的な能力を育成するために、題材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各題材ごとに色や形など、基礎的な造形要素に結びつく説明がなされている。各題材に関連する他の作品や資料が参照できる。巻末の資料では、技法や色彩、鑑賞の資料などがまとめている。
2	表現及び鑑賞の活動を通して、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動を充実させる工夫がなされているか。	作者の意図や表現を理解する助けとなるよう、言語活動のヒントやきっかけとなる「作者の言葉」が数多く掲載されている。鑑賞の頁の「POINT」では、鑑賞の明確な視点が提示されている。
3	他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動の内容が充実しているか。	日常生活を豊かにするための作品や、現代における社会問題をテーマにした作品を取り上げている。題材によっては三つ葉のマークを使って、関連する道徳の学習内容が紹介されている。
4	我が国や郷土、他国の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、国際理解や平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。	墨の表現や浮世絵が西洋の美術に与えた影響について紹介されている。浮世絵作品を和紙風の紙に印刷して原寸大で鑑賞できるようにしている。仏像を見開きで大きく紹介している。
5	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	学習を深めたり補充したりするために、各題材ごとの学習内容と関連する頁が明記されている。発想や構想のために、たくさんの言葉やアイデアスケッチ、制作過程の写真を使って解説がなされている。
6	学ぶ意欲を高め、自主的、自発的な学習態度を育成するために、題材や学習活動が、どのように取り上げられているか。	様々な視点の美術作品とともに、生徒作品も豊富に紹介され、表現や鑑賞のヒントになっている。また、生徒が笑顔で制作したり発表し合ったりするような写真が掲載されている。
7	目標や生徒の発達段階に照らして、題材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	「美術1」と「美術2・3上」、「美術2・3下」の3冊で構成されていて、それぞれに副題がついている。各題材に学びのねらいとして色分けした4観点と、学習内容のポイントが示されている。
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	教科書のサイズが3冊ともA4変型判であり、迫力ある図や作品を鑑賞することができる。また、実生活や社会の中で美術が果たす役割に関係する写真などが多く掲載されている。

上記のとおり，ご報告いたします。

総合 所見	<p>「美術1」と「美術2・3上」、「美術2・3下」の3冊で構成されている。美術の時間を各学年の発達に応じて指導できる配慮がある。</p>
	<p>各題材に学びのねらいとして色分けした4観点と、学習内容のポイントが示されている。また、浮世絵作品を和紙風の紙に印刷して原寸大で鑑賞できるよう工夫されている。</p>
	<p>以上を総合的に判断して、「採択地域全体の使用にたいへん適している。」と考えられる。</p>

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい 保健体育
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防など基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1.単元ごとに、「今日の学習」で本時の目標が明記してある。また、自分の日常経験や小学校で学習したことなどをもと課題に取り組む「やってみよう」が設定されていて、どの単元も同じ流れで学習を進めることができるようになっている。	
2	健康・安全の大切さに気付くことなど、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する技能を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	「考えてみよう」では、学んだ学習内容を活用して、考えを出し合ったり話し合ったり、発表したりする活動が設けられている。「やってみよう」ではグループで行うブレインストーミングが取り上げられている。	
3	生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	「リンク」や「他教科」などのマークで、関連する学習内容のページや教科を示している。章末資料では、川や海の危険や溺れている人を助けるためにはどうしたらよいかを取り上げ、実生活に結びつけている。	
4	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	項目最初の「やってみよう」では、学習の動機づけとなるように、書き込みながら考えて行うような課題が取り上げられている。また、学習内容を深めるために、「読み物」や章末資料で関連した内容が紹介されている。	
5	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	各学年ごとに保健編と体育編が配列されている。教科書のサイズも大きくなり、各単元のページにはたくさんの資料や身近なイラスト、写真が配置されていて、視覚的にも分かりやすく示されている。	
6	漢字・仮名遣い、送り仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	各学年で学習するページがインデックスによって整理されていて、工夫されている。重要語句（キーワード）が太字のゴシック体で示されていて、難読漢字にはふり仮名がつけられている。	

上記のとおり，ご報告いたします。

総合 所見	<p>各学年で学習する内容（保健編，体育編）がインデックスで色分けされて整理され，よく工夫されている。教科書のサイズも大きくなり，文字も大きく見やすい。図や資料も数多く盛り込まれている。</p>
	<p>教科書に直接書き込んだりする「考えてみよう」では，これまで学んだ内容を話し合うグループ活動が設けられていてよく工夫されている。</p>
	<p>章末資料では，さまざまな資料や写真で学習した内容をより深めることができると同時に，スポーツや健康教育に携わる人たちが紹介されていて，生涯にわたるスポーツライフを考えさせることができる。</p>
	<p>以上のことから，本書は当採択地区での使用に大変適していると考えられる。</p>

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	大日本図書	教科書名	新版 中学校 保健体育
------	-------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防など基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1. 単位時間ごとに、単元の冒頭に課題解決につながる学習課題が示され、次に身近な疑問を基に、興味を持って取り組む「考えよう」が設けられている。各章の最後に重要な言葉をまとめた「学習のまとめ」が設けられている。	
2	健康・安全の大切さに気付くことなど、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する技能を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	喫煙や飲酒、薬物乱用において、明確な断り方を考えたり、友達と話し合ったり、ロールプレイングで発表したりする活動が取り上げられている。「学習を活かして」のコーナーでは、3つの言葉を使って水道水の安全について説明する言語活動が取り上げられている。	
3	生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	より幅広い知識を身につけるため、学習内容に関連したページを示す「リンク」のマークが設けられている。「ミニ知識」では、実生活の場面で活用する情報が取り上げられている。	
4	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	「発展」では、さらに学習を深めることができる資料が取り上げられている。「トピックス」では、学習内容を広げる情報や資料が提示されている。章末資料「トピックスプラス」では、さらに発展的な内容に触れるような資料が取り上げられている。	
5	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	体育編が前半、保健編が後半になるように配列され、体育編は全9項目、保健編は全40項目で構成されている。教科書には、編や章ごとに色分けしたインデックスがある。また、教科書の最初に各種目の世界大会などの口絵が9ページある。	
6	漢字・仮名遣い、送り仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	本文を補足する資料が、章ごとに通し番号で示されている。見出し、キーワードが太字のゴシック体で示され、本文中で強調されている。見開きページの両端にインデックスが設けられている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総 合 所 見	<p>巻頭の資料には写真が多く使われており視覚に訴える工夫がされている。各単元のはじめには課題解決につながる学習課題が示され、次に身近な疑問を基に、興味を持って取り組めるように「考えよう」を設ける工夫がされている。</p>
	<p>各項目の図や表の配置や分量は普通である。各章のまとめとして重要語句や学習要点をまとめた「学習のまとめ」があり、学習を深める工夫がされている。</p>
	<p>各項目の「トピックス」では、学習内容を広げる情報や資料を提示する工夫がされている。</p>
	<p>以上のことから本書は、当採択地区での使用に適していると考えられる。</p>
	<p> </p>

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	大修館書店	教科書名	保健体育
------	-------	------	------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防など基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各単元に入りやすくするための導入の質問が「クエスチョン」で設けられている。また「学習のまとめ」で振り返りができるようになっている。「実習」として体を動かして理解する内容が取り上げられている。	
2	健康・安全の大切さに気付くことなど、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する技能を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	学んだ内容を基に予測したり、考えたり、話し合ったりする「チャレンジ」が12カ所ある。「保健体育の学び方」において、ブレインストーミング、ディスカッション、課題学習を紹介している。	
3	生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	「コラム」や「事例」で、実際にあったことで参考になることが紹介されている。また自然災害に備えての「チャレンジ」では実際に防災計画を立てる内容で実生活と結びつけている。	
4	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	「コラム」では、理解を助ける興味深い話が取り上げられ、各項目の最後の、「チャレンジ」のコーナーでは、学んだことを生かし考える課題や、学びを深める課題が取り上げられている。欄外に関連するインターネットサイトが紹介されている。	
5	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	体育編が前半、保健編が後半になるよう配列され、体育編は全9項目、保健編は全37項目で構成されている。教科書の最初に喫煙による肺の変化などの口絵が8ページある。本文の背景の色を変えることによって、資料や注と区別されている。	
6	漢字・仮名遣い、送り仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	難読漢字にはふり仮名がつけられている。インデックスが使われていて、検索しやすく工夫されている。本文は明朝体、見出しや小見出し、重要語句が太字のゴシック体で示されている。本文中の図表へのリンクが太字のカラーで示されている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総 合 所 見	<p>巻頭の資料では写真を多く使い、生徒が興味を抱くように工夫されている。図や表などの資料は、必要最低限で普通である。各單元ごとに学習する内容に関連した「クエスチョン」を設けて導入に活用できる。また各章の最後には「学習のまとめ」が設けられ、学習の振り返りに活用できる工夫がされている。</p>
	<p>単元のめあては、目標という形では記載されていないが、キーワードとしてあげられている。学んだことを考えたり、話し合ったりする「チャレンジ」では、書き込みスペースがあり、使いやすい工夫がされている。</p>
	<p>以上のことから、本書は当採択地区での使用に適していると考えられる。</p>

報 告 書

教 科	保健体育	種 目	保健体育
-----	------	-----	------

発行者名	学研教育みらい	教科書名	新 中学 保健体育
------	---------	------	-----------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	心身の機能の発達と心の健康、健康と環境、傷害の防止、健康な生活と疾病の予防など基礎基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	1 単位時間ごとに「学習の目標」が示され、実体験や既習の知識を生かして取り組む「ウォームアップ」が設けられており、各単元が同じ流れで学習を進めることができる。章の終わりに「章のまとめ」が設けられている。	
2	健康・安全の大切さに気付くことなど、知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する技能を身に付けさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	資料から情報を読み取ったり、考えたり、発表したりする「活用しよう」が各単元設けられている。言語活動を含む取り組みには「言語」マーク、教え合い学び合う課題には「協働」マークがつけられ、紹介されている。	
3	生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力を身に付けさせるために、他教科との関連や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	ほとんどの単元に「エクササイズ」が設けられており、自分の考えを深めたり、自分を振り返ったりすることができる。また各章末には「探求しよう」が設けられており、実生活につながる行動の仕方が紹介されている。	
4	生徒の実態に応じたきめ細かな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	学習状況に応じて発展的に理解を深めていける「プラス」や、学習内容に関連した「情報サプリ」というミニ知識が記載されている。「活用しよう」では、身につけた知識の活用方法が具体的に示されている。	
5	目標や生徒の発達段階に照らして、教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	体育編は全9項目、保健編は全36項目で構成されている。それぞれの学習単元に関連した「コラム」が合計31カ所あり、目次にもそれが分かりやすく記載されている。	
6	漢字・仮名遣い、送り仮名、ローマ字つづり、用語、記号及び計量単位などの表記が生徒に理解されやすいものであり、目次・索引・凡例・諸表その他使用上の便宜について、どのような特徴があるか。	章ごとに色分けされたインデックスがある。本文は明朝体、見出しや重要語句は太字のゴシック体で表記されている。見出し横には、その箇所で学ぶ内容についての質問が示されている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総
合
所
見

学習の目標が明確にされ、導入からまとめまで、各単位時間ごとに同じ流れで授業を進めることができる。生徒にとって、学習の流れに沿って、見通しをもった学習を進めることができ、基礎基本の定着も図りやすく、よく工夫された構成であると思われる。

「エクササイズ」や「活用しよう」「探求しよう」という項目が設けられ、知識の定着だけでなく、探求的な活動にむすびつけやすい工夫がされ、学習内容が生徒の実生活に生かしやすいになっている。

基本的な内容だけでなく、生徒や学習状況の実態に応じて発展的に理解を深めていけるような項目が設けられ、より細やかな指導をおこなうのに適切である。

以上のことから、本書は当採択地区での使用に極めて適していると考えられる。

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技 術 分 野
-----	-------	-----	---------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
------	------	------	--

	観 点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な知識と技術を修得するために、どのような内容が取り上げられ、創意工夫がなされているか。	製図の学習で6ページ使っている。木材の密度の違い、鉄鋼の色温度、刷毛塗りの重ね方、発電構成割合の日負荷グラフ、FM変調・AM変調、感電事故のしくみなど、図や写真を使って説明している。	
2	技術分野の言語活動を充実させるために、どのような内容が取り上げられているか。	「製作品を評価しよう」では具体的にできたこと、できなかったことが考えられる表記となっている。「技術を評価・活用してみよう」では、比較して技術のプラス面、マイナス面を考えさせるワークシートの例が示されている。	
3	技術と社会や環境との関わりを理解を深めるため、生産現場や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「社会のものづくりを見よう」を設けて、自動車製造の行程を紹介したり、切断・接合・変形の行程を工場の写真を使って説明している。「生活に生かそう」を設けて、電気事故の発生原因を調べ、自宅の点検に生かすなど実生活への活用を取り上げている。	
4	伝統文化への理解を深める内容、他国を尊重し国際社会の発展に寄与する内容がどのように取り上げられているか。	我が国の伝統や文化に関する内容は「伝統・文化」マークを用いて示されている。社会で活躍している技術に携わっている方の言葉を記載した「技術の匠」が設けられている。巻末に「日本人が開発したり実用化した製品」が取り上げられている。	
5	きめ細かな指導ができるよう、どのような実習例や資料等が取り上げられているか。	リモコンセット、LED制御装置、センサーカーなど、教材会社が販売している教材がそのまま使えるようになっている。各実習例に難易度が示されている。	
6	学習意欲を喚起し、家庭でも自主的、自発的な学習が促されるような題材や資料がどのように取り上げられているか。	「ガイダンス」で学習の見通しや技術の評価・活用について取り上げられている。栽培ごよみなど、家庭で実践できる内容が設けられている。家庭学習においては、各編末には学習の振り返り、確かめ、生活に生かす内容の「学習のまとめ」が設けられている。	
7	道具や機械の種類や使い方について、どのように表記されているか。	タップ下穴ドリル径がJIS推奨サイズになっている。鋼尺の端面だけが写っている。ドライバーを押して使うことが写真を使って強調されている。旋盤の使い方が詳しい。釘しめを釘を抜く道具として紹介している。	

8	A～Dの記列および分量にどのような特徴があるのか。	最初に教科書の構成の解説、実習における安全面、ガイダンスが設けられている。各編ともに、「基礎・基本」「基礎・基本を活用した設計・製作等」「各内容に関する技術の評価・活用」の順に1章から3章（情報に関する内容は4章）といった構成で統一されている。全ページに対して各AからDの内容が占める割合は2.8%、2.1%、1.7%、2.4%である。	
9	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、写真、文字、表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	リンクや小学校の振り返り等を表すマークが17種類で示されている。AからDにおいては各内容は項目等で色を統一している。防災手帳のページが設けられている。ページの下部に豆知識が掲載されている。教科書のサイズはA B判（210×257）である。	
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>木材の密度の違い、鉄鋼の色温度、刷毛塗りの重ね方、発電構成割合の日負荷グラフ、FM変調・AM変調、感電事故のしくみなど図や写真を使っていて、基礎的・基本的知識や技術の習得のための工夫がされている。生産現場の様子や、匠の声など、社会とのつながりを意識できる内容になっている。リモコンセット、LED制御装置、センサーカーなど、教材会社が販売している教材がそのまま使えるようになっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術分野
-----	-------	-----	------

発行者名	教育図書	教科書名	新技術・家庭 技術分野
------	------	------	----------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な知識と技術を修得するために、どのような内容が取り上げられ、創意工夫がなされているか。	木材へのけがきを「曇つけ」と呼んでいる。単板を接合するときの木表木裏の使い分けを取り上げている。いろいろな材料の比強度を示したグラフ、発電所の蒸気タービンの大きさがわかる写真、発電構成の年変化グラフが使われている。	
2	技術分野の言語活動を充実させるために、どのような内容が取り上げられているか。	アイデアシート、栽培計画表等の技術分野における言語活動の例が記載されている。先人の知恵の説明において多くの写真が用いられている。「やってみよう」で知識及び技能を活用する場面を設けている。	
3	技術と社会や環境との関わりを理解を深めるため、生産現場や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	「調べよう」「考えよう」「資料」が設けられ、より深く考えたり、生活の中で活用されている技術が取り上げられている。さらに「発展」を設け、電子部品を組み合わせていろいろな働きをする電子回路を設計するなど深める学習を取り上げている。	
4	伝統文化への理解を深める内容、他国を尊重し国際社会の発展に寄与する内容がどのように取り上げられているか。	「コラム」や囲み記事で我が国の伝統や文化、我が国の技術が世界に貢献している場面が示されている。巻末に我が国の建造物や伝統製品などを示した「世界に誇る日本の技術」が示されている。	
5	きめ細かな指導ができるよう、どのような実習例や資料等が取り上げられているか。	銅板の打ち出し加工、アルミパイプの曲げ加工、テオ・ヤンセンのリンク機構を実習例に取り上げている。情報に関する技術では、表計算処理ソフトウェアの説明に4ページを使っている。	
6	学習意欲を喚起し、家庭でも自主的、自発的な学習が促されるような題材や資料がどのように取り上げられているか。	学習内容をより深められる活動が「実験」「実習」マークで示されている。栽培ごよみなど家庭で実践できる内容が設けられている。家庭学習においては、各章の最後にその章の内容が整理されている「まとめ」、問題とその問題に関連のある教科書のページが示された「章末問題」が設けられている。	
7	道具や機械の種類や使い方について、どのように表記されているか。	さしがねは裏手の内側で曇つけをしている。のこぎりの説明を替え刃式のZソーでしている。ドリルドライバー、パイプベンダー、リーマーの使い方を取り上げている。	

8	A～Dの記列および分量にどのような特徴があるのか。	序章ではガイダンスを設けている。その中で各内容の説明が設けられている。各章ともに、「基礎学習」「製作・発展」「各内容に関する技術の評価・活用」といった構成で統一されている。全ページに対して各AからDの内容が占める割合は2.5%、2.1%、2.2%、2.3%である。	
9	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、写真、文字、表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	注意やコツなど4種類のマークで示している。巻末資料ではAからDの内容についての資料が設けられている。AからDの項目ごとに色を統一している。製作例においては工具の使い方や多くの写真を用いて説明している。教科書のサイズはB5判(182×257)である。	
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>木材へのけがきを「曇つけ」と呼んだり、四方転びのツールを扱うなど、文化的に貴重な内容を取り扱っている。いろいろな材料の比強度を示したグラフ、発電所の蒸気タービンの大きさがわかる写真、発電構成の年変化グラフなど図や写真を使っていて、基礎的・基本的知識や技術の習得のための工夫がされている。銅板の打ち出し加工やアルミパイプの曲げ加工などの実習例が載っている。情報に関する技術のマイナス面については簡単に扱われている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	技術・家庭	種 目	技術分野
-----	-------	-----	------

発行者名	開隆堂	教科書名	技術・家庭 技術分野
------	-----	------	---------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	基礎的・基本的な知識と技術を修得するために、どのような内容が取り上げられ、創意工夫がなされているか。	基準面の取り方が3種類、下地磨きの各粒度ごとの目的や塗装前の水引き、テーブルタップの修理、トルクの意味、ブリッジ回路、3路スイッチによる正転・逆転の回路、発電構成の年変化グラフを取り上げている。	
2	技術分野の言語活動を充実させるために、どのような内容が取り上げられているか。	各内容に関する技術の評価・活用のワークシートの例が記載されている。評価・活用の場面では「話し合ってみよう」が設けられ、利点と問題点について考える構成となっている。	
3	技術と社会や環境との関わりを理解を深めるため、生産現場や実生活の場面への活用がどのように取り上げられているか。	各内容の最初の見開きページには、身近な技術の写真を用いている。「探求」のページでは、持続可能な社会について探求的に考えるページを、各内容の最後に設けている。環境や資源・エネルギーなどに配慮する内容が多く示されている。	
4	伝統文化への理解を深める内容、他国を尊重し国際社会の発展に寄与する内容がどのように取り上げられているか。	巻頭の見開きに我が国の技術が紹介されている。各内容の扉ページに「技術の歴史」が年表と写真で示されている。「ガイドダンス」で我が国で開発された技術や伝統技術、世界で活躍する技術が紹介されている。	
5	きめ細かな指導ができるよう、どのような実習例や資料等が取り上げられているか。	学習内容に関する資料や解説を示した「参考」が設けられている。各内容ごとに多くの実用的な実習例が示されている。補足説明の内容や例示の内容については色を使って強調されている。	
6	学習意欲を喚起し、家庭でも自主的、自発的な学習が促されるような題材や資料がどのように取り上げられているか。	基礎的な内容の理解を深めたり、応用したりするための小課題が「？」で示されている。容器栽培の例など家庭で実践できる例が多く設けられている。家庭学習においては、各内容の終わりに学習の振り返りができる「学習のまとめ」が示されている。	
7	道具や機械の種類や使い方について、どのように表記されているか。	両刃のこぎりの刃形、刃厚、かんなの下端調整、糸鋸刃の調整などの説明が詳しい。鋼尺の端を基準面に合わせて寸法をとっている。半田付けの手順を5枚の写真で説明している。ドライバーは押して使うことが写真を使って強調されている。	

8	A～Dの記列および分量にどのような特徴があるのか。	ガイダンスについては18ページ設けられ、その中に実習における安全面についても述べている。「基礎実習」「実例集」「設計・製作」「評価・活用」の順に構成されている。技術を評価する視点として、探求的なページも設けられている。全ページに対して各AからDの内容が占める割合は2.8%、1.7%、1.5%、2.6%である。	
9	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、写真、文字、表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	考えてみようや振り返りなど、14種類のマークでポイントを示している。内容Aが赤、内容Bがオレンジ、内容Cが緑、内容Dが青をベースに項目等を色で統一している。奇数ページ右上に各内容に関連した工具等の写真が設けられ、全ページ下部には各内容に関連した豆知識を設けている。教科書のサイズはB5判(182×257)である。	
10			
11			
12			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>テーブルタップの修理や正転・逆転回路など、大切にしたい学習内容が扱われている。基準面の取り方が3種類、下地磨きの各粒度ごとの目的や塗装前の水引き、トルクの意味、ブリッジ回路、発電構成の年変化グラフを取り上げている。両刃のこぎりや鉋の構造など、道具に込められたこだわりポイントが大切にされている。技術が社会に与える影響のプラス面・マイナス面を考えるワークシートに記入例もあって使いやすい。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	技術・家庭科	種 目	家 庭 分 野
-----	--------	-----	---------

発行者名	東京書籍	教科書名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指 して
------	------	------	------------------------------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎・基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各分野に「基礎技能」のページがあり、確実な定着が図れるよう工夫されている。実習に関しては、手順を横一列で時系列にまとめてあるため、見通しを持って取り組みやすい。また、調理に使う食材が一目で分かるように工夫されている。單元ごとに「学習のまとめ」があり、学習のふり返りや自己評価ができる。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容を充実させるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	言語活動の充実を図るため「まとめよう」「生活に生かそう」のコーナーが設けてある。家庭科で使用される用語がまとめた「言葉のページ」があり、用語の説明がなされている。まとめと発表の仕方についてもポイントを押さえてページを作っている。	
3	日常生活における課題を解決するために、他教科との連携や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	生徒自ら実生活の中で課題をみつけ生活を改善しようとする態度を促すために、「生活の課題と実践」の項目が掲載されている。他教科のコーナーや、小学校の内容もあり総合的に学びが広がりやすい。「生活に生かそう」ではポイントを定め、より、探求的な活動ができるよう促している。	
4	我が国や、郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	各内容で日本の文化に触れることができるよう「伝統文化」マークが使われている。また、日本の伝統や文化に興味・関心をもてるよう、欄外のQ&Aには伝統文化に関するクイズも設けられている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細やかな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	一日に必要な野菜の量や幼児の靴を実物大で示してあり、生徒が実感しやすくなっている。調理実習では、アレルギーのある生徒に配慮し、その食品を使用するときは表示がある。発展的な内容には「発展」マークをつけ、事例が掲載されている。	
6	これからの生活を展望する能力と実践的な態度を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	災害時に備えるため、防災に関する教科の学習内容が巻頭に取り上げられ、生徒の自主的な活動を促している。また、コンピュータやインターネットを活用して学習できる内容には「D」マークが付けられている。学んだことを生かす取り組みも巻末に取り上げられている。	

7	「A家族・家庭と子どもの成長」「B食生活と自立」「C衣生活・住生活と自立」「D身近な消費生活と環境」の内容や教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	第一編は、生徒にとって興味関心の高い「B食生活と自立」から始まっており、BCADの配列で作成されている。巻頭には、「家庭分野のガイダンス」「安全」などの総括されたページがある。項目が多いので、教科書の構成ページを確認できるようになっている。	
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	各内容ごとにイメージカラーが設定されている。また、家庭生活において生徒が自立できるよう、教科の目指す生徒像が副題に記載されている。教科書のページが縦がB5横がA4になっており、開いて置いても教科書が閉じなくなっており、安定感がある。ユニバーサルフォントを採用し、見やすく読み間違えにくくなっている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>第一編は「B食生活と自立」から始まっており、BCADの配列で作成されているため、生徒の興味関心をひきやすいように工夫されている。巻頭には、「家庭分野のガイダンス」などの総括されたページがあり、防災に関する教科の学習内容が取り上げられ、生徒の自主的な活動を促すよう工夫されている。</p> <p>教科書のページが縦がB5、横がA4になっており、開いて置いても教科書が閉じなくなっているため安定感がある。ユニバーサルフォントを採用し、見やすく読み間違えにくくなっている。教科書に使われている様々なマーク（コンピュータ利用、小学校のふり返し等）を利用して、総合的に学びが広がりやすい。</p> <p>実習に関しては、手順を横一列で時系列にまとめてあるため、見通しを持って取り組みやすい。一日に必要な野菜の量や幼児の靴を実物大で示してあり、生徒が実感しやすくなっている。</p> <p>単元ごとに「学習のまとめ」があり、学習のふり返しや自己評価ができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に極めて適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	技術・家庭科	種 目	家 庭 分 野
-----	--------	-----	---------

発行者名	教育図書	教科書名	新 技術・家庭 家庭分野
------	------	------	-----------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎・基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	基礎・基本的な知識の定着を図るために「キーワードチェック」の項目が設けられている。生鮮食品の見極め方等生活の技能について理解するために、図や表が効果的に用いられている。導入部はクイズ形式で興味関心が持ちやすいように工夫されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容を充実させるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「生活の課題と実践」では、様々な言語活動が体験できるよう、自分の考えを新聞やプリントにまとめたり、クラスや班で発表したりする場面が具体的に示されている。「話し合おうコーナー」「調べよう」「考えよう」などの言語活動に取り組めるコーナーも設けられている。	
3	日常生活における課題を解決するために、他教科との連携や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	各分野の中で、「実習」や「発展」「考えよう」の分野で実生活に結びつけた課題に取り組み、探求的な活動を促している。「自立度チェック」により自分の実態を知り課題を設定できる。解決していくのには有効である。	
4	我が国や、郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	伝統と文化について理解を深められるよう、「年中行事」や「人生のお祝い事」が巻頭資料の中に取り上げられている。日本の住まいと世界の住まい、和服と世界の民族服を同じページに取り上げ、互いの文化を尊重できるよう工夫されている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細やかな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	調理実習では、見通しをもって調理計画を立てることができるよう、献立に調理時間が明示されている。小学校家庭での既習事項が確認できるよう、「ふり返ろう」「復習」のコーナーが設けられている。発展的な内容に「発展」マークを付け、事例が記載されている。	
6	これからの生活を展望する能力と実践的な態度を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	将来の自分の家族や家庭について自ら考える場面が設定されている。持続可能な社会の実現のために、エネルギー問題についてグラフや表を用いて紹介し、家庭での環境に配慮した暮らしの実践を促している。	

7	「A家族・家庭と子どもの成長」「B食生活と自立」「C衣生活・住生活と自立」「D身近な消費生活と環境」の内容や教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	A B C Dの配列で作成されている。学習する際に直ぐ活用できるよう、巻頭巻末ではなく各分野のページの中に資料が盛り込まれている。また、資料は基礎的な内容のものから、発展的な内容のものまでバリエーションがあり、単元で完結できるようにまとまっている。	
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	各章や内容ごとにイメージカラーが設定され、インデックスも色分けされていて、全体の中の学習位置、学習したいページを見つけやすいつくりになっている。指導したいポイントや伝えたい内容をより具体化するため、細やかなイラストが多く用いられている。ポイントを決めて、写真などを大きくしている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>A B C Dの配列で作成されている。学習する際に直ぐ活用できるよう、巻頭巻末ではなく各分野のページの中に資料が盛り込まれている。また、資料は基礎的な内容のものから、発展的な内容のものまでバリエーションがある。</p> <p>各章や内容ごとにイメージカラーが設定され、インデックスも色分けされていて、全体の中の学習位置、学習したいページを見つけやすいつくりになっている。指導したいポイントや伝えたい内容をより具体化するため、細やかなイラストが多く用いられている。</p> <p>基礎的・基本的な知識の定着を図るために「キーワードチェック」の項目が設けられている。生鮮食品の見極め方等生活の技能について理解するために、図や表が効果的に用いられている。導入部はクイズ形式で興味関心が持ちやすいように工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用に適している。</p>
------	---

報 告 書

教 科	技術・家庭科	種 目	家 庭 分 野
-----	--------	-----	---------

発行者名	開隆堂	教科書名	技術・家庭 家庭分野
------	-----	------	---------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	日常生活に必要な基礎・基本の確実な定着を図るために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	題材の目標を的確に把握するために導入部分に「学習の目標」が設定され、授業後に学習内容の定着を確認するために終末部分に「振り返り」が設定されている。また、写真や資料が効率よく用いられている。身近で手軽にできる実践例が多い。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む言語活動の内容を充実させるために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	導入部分に「話し合ってみよう」や「考えてみよう」のコーナーが設けられていたり、ロールプレイができるコーナーが設けられていたりする。また、自分の考えを表現する力を身につけられるよう、お礼状や壁新聞、レポートの書き方が取り上げられている。	
3	日常生活における課題を解決するために、他教科との連携や実生活の場面への活用、探求的な活動がどのように取り上げられているか。	生活の課題と実践に活動の流れを示し、実践例の紹介がある。手順が分かりやすい。今、現場で活躍している人の専門的なアドバイスの内容が紹介されていて、生徒が身近に感じられる工夫がある。ページごとに豆知識が紹介され、リンクで他教科との連携を示している。	
4	我が国や、郷土の伝統や文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	自分の住んでいる地域だけでなく、他の地域の文化についても理解を深められるよう、巻末に全都道府県の伝統工芸品や伝統野菜が写真で紹介されている。長い歴史を通して築いてきた先人の知恵に気付くよう「伝統文化」マークが付けられている。	
5	生徒の実態に応じたきめ細やかな指導を行うために、補充的な学習や発展的な学習がどのように取り上げられているか。	補充的な内容には「参考」を付け、多く掲載されている。また、「探求」のページにおいても補充的な内容が取り扱われ、より学習が深められるようになっている。さらに学習を深められるよう、食品中の栄養素の抽出の実験やユニバーサルデザイン等発展的な内容には「発展」マークを付け、掲載されている。	
6	これからの生活を展望する能力と実践的な態度を育むために、教材や学習活動がどのように取り上げられているか。	「探求」コーナーには、社会全体がより良い暮らしを送るために個人がどのような日常生活を送るべきか考えたり、自らが根拠を持って取捨選択できる実践力を養えたりできるよう、詳細な資料が提示されている。また、豊富な実習例が用意されている。	

7	「A家族・家庭と子どもの成長」「B食生活と自立」「C衣生活・住生活と自立」「D身近な消費生活と環境」の内容や教材の構成・配列、分量に、どのような特徴があるか。	A B C Dの配列で作成されている。1つの題材についての学習や製作等を通して、いろいろな視点で捉えたり、考えたりできるように、食生活や保育のように各分野の内容をまたいで取り扱ったものが実習例の中にある。	
8	表紙、目次、巻頭・巻末の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等に、どのような特徴があるか。	表紙は、分野ごとに学習する内容をイメージしやすい写真が使用されている。ページ下に「豆知識」コーナーが設定されており、1ページで多くの情報を得られるようなつくりになっている。	

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>A B C Dの配列で作成されている。1つの題材についての学習や製作等を通して、いろいろな視点で捉えたり、考えたりできるように、食生活や保育のように各分野の内容をまたいで取り扱ったものが実習例の中にある。ページ下に「豆知識」コーナーが設定されており、1ページで多くの情報を得られるようなつくりになっている。</p> <p>題材の目標を的確に把握するために導入部分に「学習の目標」が設定され、授業後に学習内容の定着を確認するために終末部分に「ふり返り」が設定されている。また、写真や資料が効率よく用いられている。</p> <p>魚料理、肉料理、野菜の料理など生徒の興味・関心を持つ豊富な実習例が用意されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区内全体の使用にたいへん適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	東京書籍	教科書名	NEW HORIZON
------	------	------	-------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	それぞれのUnitで基本文を提示し、Activityを通して、基礎の定着と確認を図る。「まとめと復習」では、既習の関連ある文法事項が整理・分類されている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	UnitごとにDaily Sceneがあり、日常生活でのいろいろな場面におけるコミュニケーションのやり方を学び、PresentationではUnitで学んだことを活用して自己表現をすることができる。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	ユニバーサルデザイン、ポップカルチャー、フェアトレードなど様々な興味深い話題を取り上げている。東日本大震災で被災した木から作ったバイオリンのエピソードなど、生徒が共感できるような話題が多い。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	オーストラリアやイギリス、ブラジル、アラスカ、ボストンなど幅広く世界の文化や生活が紹介されている。日本についても、沖縄、落語、ポップカルチャーなど興味深い話題が充実している。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	日常会話を練習するDaily Sceneでは場面設定や状況が細かく設定されていて、状況に応じた表現をする意欲を促している。冒頭には前学年の復習(第1学年は小学校)として「Unit0」が配列されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	冒頭に教科書の構成や、内容、目標が図式で示されており、生徒が3年間の見通しを持って学習に取り組むことができる。巻末に必要な語彙リストや重要表現のまとめが掲載されている。	

7			
8			
9			
10			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>生徒が喜びそうな題材が幅広く取り上げられており、興味を引く内容になっている。学んだ英語を日常生活と結びつけて活用できるような工夫がある。生徒が見通しを持った学習に取り組むことができるよう、巻頭に構成や内容、目標が提示されている。巻末に必要な語彙リストや重要表現のまとめが掲載されている。構成や配列が適切で、読みやすくまとめている。</p>
	<p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用にたいへん適している。</p>

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	開隆堂	教科書名	Sunshine
------	-----	------	----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	Basic Dialog という対話文で重要表現を提示しているのが特徴である。対話で表現を学んだ後、Listen, Speak, Try (Speak の発展)、Write で習得するようになっている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	Basic Dialog で学んだ文構造を、My project で活用する。My project ではスキット作りやプレゼンテーション、ペア活動など様々な形式で4技能を活用させることができる。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	クリーンエネルギーや環境問題、国際理解や貧困問題など多角的な話題が提供されている。マララ・ユスフザイさんやパラリンピック選手の佐藤真海さんなど話題の人物が取り上げられている。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	折り紙、けん玉などのおもちゃ、落語、寿司、日本画などの日本文化が多岐に渡って紹介されている。フィンランドの文化やトルコとの国際協力の話題もある。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	見開きの冒頭には、ページごとに「～できるようにしよう」という形で、目標が提示されていて学習の目的が明確にされている。My Project では Program の中のどの部分を使えばよいか、わかりやすく示されていて、生徒が自主的に活用できるように工夫されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	本文、読み物の横には音読回数をメモできるイラストが描かれていて、音読をしっかりと練習する意欲を促している。巻末には日付を書き込むことができる Do リストがあり、生徒が達成度を自分で確かめることができる。	

7			
8			
9			
10			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>クリーンエネルギーや環境問題、国際理解や貧困問題など、時代に合った幅広い分野の内容を取り入れている。また、マララ・ユスフザイさんやパラリンピック選手の佐藤真海さんなど話題の人物を取り上げ、生徒の興味をかき立てる内容になっている。重要表現の提示が対話形式でわかりやすく、言語材料を確実に定着させることができそうである。</p>
	<p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に適している。</p>

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	学校図書	教科書名	TOTAL ENGLISH
------	------	------	---------------

観 点		特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	全体を4つに分けたチャプターごとに、3～4の Lesson がある。Lesson ごとの Target Sentence (重要表現) を Activities で、聞く、書く、話す活動を通して身につけるようになっている。Review で学んだことを確認することができる。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	言語の使用場面に注目した「Talking Time」がある。チャプターごとに、Lesson で学んだ重要表現を使って Project で活用させている。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	身近な生活から、環境問題まで多岐に渡る。1年生の点字を紹介するページでは実際に凹凸のある点字も掲載されて、興味を引く。学年が上がるにつれ、人権問題も取り扱い、真剣に考えられる内容になっている。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	相撲やアニメなどポップカルチャーを通して、日本の文化を紹介している。外国と日本の考え方の違い (月の見え方など) 興味深い話もある。ブータンでの国際協力の話が掲載されている。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	全体がチャプターに分けられていて、最初に目標を提示することで、学ぶ目的を明確にしている。チャプターごとに Check it out があり、文法事項を視覚的にまとめてあり、生徒が主体的に復習できるようになっている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	色使いが多様でカラフルである。各学年の目標表現がまとめてある。第1学年では、英文理解のヒントになる写真や図表が多く掲載され、英文の量が少なく設定されている。	

7			
8			
9			
10			

上記のとおり，ご報告いたします。

総合所見	<p>全体的にカラフルで、視覚的に目を引く。また、1年生の点字を紹介するページでは実際に凹凸のある点字も掲載されて、点字文字を実際に取り入れるなど生徒の興味を引くように工夫がされている。学年が上がるにつれ、人権問題も取り扱い、真剣に考えられる内容になっている。4つのチャプターにわけて、目標を明確にするなど他社にない構成になっている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に適している。</p>

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	三省堂	教科書名	NEW CROWN
------	-----	------	-----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	GET の POINT では既習文から新出文法がわかりやすく提示してある。DRILL で POINT の文構造を練習し、Practice では Drill で身につけた文構造を文脈の中で活用するようになっている。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	GET で習得した事項を USE (READ, SPEAK, WRITE) で活用する。READ (読んで内容をつかむ) SPEAK (会話を広げて話をつなげたり、発表をする)、WRITE (モデル文を参考にして、まとまった文を書く) の3項目で、読む、話す、書くという技能を用いて、発展的な活用をすることができる。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	食やエネルギー問題等、幅広い題材が扱われている。本課で紹介された事柄について調査を課すところもある。避難訓練の場面で会話をしている箇所もある。錦織圭選手など話題の人物も紹介されている。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	日本の四季、寿司や落語など日本の文化について学んだり紹介したりする。外国の文化や生活についての内容も取り上げられている。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	GET でターゲットをしぼり、基本事項や文構造をインプットし、USE でアウトプット (読む、書く、話す) できるようになっている。またすべての GET で PRACTICE として、LISTEN, SPEAK WRITE の活動が取り入れられ、USE では、段階的に学習を深められるようステップアップできるような工夫がされている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	レッスンごとに冒頭に内容をイメージした大きな写真とともに、「この課で学ぶこと」が書かれており、生徒が目的を持って学習に取り組めるようになっている。課の終わりには文法のまとめがあり、生徒が自主的に学び直し、次の学習に向けて意欲を高められるような工夫がある。また、会話表現で吹き出しを取り入れるなど、視覚的にも生徒がなじみやすくなっている。巻末には言語活動に利用できる単語がまとめてある。	

7			
8			
9			
10			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>4 技能をバランスよく用いて発展的な活用が期待できる。内容も幅広く取り上げられており、生徒の興味を引くことができる。GET の POINT では既習文から新出文法がわかりやすく提示してある。DRILL で POINT の文構造を練習し、Practice では Drill で身につけた文構造を文脈の中で活用するようになっている。この構成パターンが統一されていて、わかりやすい。Lesson ごとにまとめがあり、生徒が自主的に取り組めるように工夫されている。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に極めて適している。</p>
------	--

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	教育出版	教科書名	ONE WORLD
------	------	------	-----------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	各レッスンに Hop, Step, Jump があり、Hop で聞く、話す、書く、Step で読む活動を通して基本の習得を図っている。「英語のしくみ」では、基本文と日本文と対比して図解している。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	Hop, Step で学んだ事項を Jump でまとめ、振り返る。Project では、学んだことを活用して、新聞を作ったり、プレゼンテーションをしたりするなど表現活動をする。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	環境や水問題、ロボット技術、介助犬などの話題など幅広く集められている。日常生活で使用頻度の高い表現を使用した会話も紹介されている。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	日本文化では、落語、和食、手塚治虫の漫画などが紹介されている。イギリスの食文化やベトナムの祭りについての紹介がある。子育てに取り組むスウェーデンの男性の話など興味深い。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	Hop, Step, Jump という段階を追って学べる構成になっている。目次がページ順ではなく、内容ごとのまとまりになっていて、知りたいことやわからないことがすぐに探せるようになっている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	巻頭には、本課で扱う内容を概観できるカラー写真が掲載されている。巻末には「辞書についていっしょに学ぼう！」等がある。別冊付録で発展的な内容を自学できるようになっている。	
7			

報 告 書

教 科	外国語	種 目	英語
-----	-----	-----	----

発行者名	光村図書	教科書名	COLUMBUS 21
------	------	------	-------------

観	点	特 記 す べ き 所 見	備 考
1	言語に対する理解を図り、コミュニケーションに必要な言語材料を確実に定着させるために、教材や言語活動がどのように取り上げられているか。	基本文は各 UNIT の本文からそのまま抜き出して、シンプルに提示してある。UNIT のパートごとに TRY IT が設けられ、聞く、話す、読む、書くの 4 技能をバランスよく学び、練習することができる。LISTEN には DRILL がついており、聞いたことを反復して練習することができる。	
2	知識技能を活用し、自ら考え、判断し、表現することができる実践的な能力を身につけさせるために、言語活動がどのように取り上げられているか。	YOU CAN DO IT では UNIT で学んだ文を活用して、発展させている。学期に 1 度の GO FOR IT で、それまでに習得した文構造を使って、自分が体験したことや考えを表現できるようになっている。	
3	時代に合った幅広い分野の内容を取り上げ、生徒の興味をかき立てる題材が取り上げられているか。	環境、防災、エネルギー問題等さまざまな題材が取り上げられている。ロボットの技術を使った介助器具の開発など興味深い内容がある。	
4	日本や外国の伝統や文化について、理解し尊重することができるような題材が取り上げられているか。	多くの国の文化や生活が紹介されている。本文題材だけではなく、リスニング教材でも様々な国の様子が写真とともに紹介されていて、興味を引く。	
5	教材の構成・配列、分量にどのような特徴があり、生徒の学ぶ意欲を高めるような工夫がなされているか。	各ユニットの本文は会話形式になっており、会話から基本を学ぶようになっている。日常会話に便利な表現が抽出されている箇所もある。各ページに英語らしく発音するためのポイントが記載されている。	
6	表紙、目次、巻頭・巻末等の資料、挿絵、写真、文字表記、レイアウト等にどのような特徴があるか。	巻末に「こんなときどう言うの」という付録で、会話を広げる工夫がなされている。各学年の基本文一覧がある。教科書全体に理解を助けるための図や記号等、手掛かりが載っている。	

7			
8			
9			
10			

上記のとおり、ご報告いたします。

総合所見	<p>挿絵が漫画調で生徒の興味を引きやすい。イラスト付きの単語集が巻末ではなく、Word Network, Word Square が使いやすい箇所に差し込まれていて、言語活動に利用しやすい。他社の教科書に取り上げられていない CLIL(Content and Language Integrated Learning)が取り上げられている。そのページで英語学習と他教科の学習を統合した表現活動ができる。</p> <p>以上を総合的に判断して、採択地区全体の使用に適している。</p>
------	--